

明治四十五  
年度施行

熊本縣中等諸學校入學試驗問題集

269

537

明治四十五年 熊本縣中等諸學校入學試驗問題集目次

熊本縣師範學校	一
縣立中學濟々費	八
縣立熊本中學校	一二
縣立八代中學校	一六
縣立天草中學校	二一
縣立鹿本中學校	二五
縣立玉名中學校	二九
私立鎮西中學校	三二
私立九州學院	三五
縣立熊本農業學校	三八
縣立阿蘇農業學校	四二
縣立球磨農業學校	四五
縣立工業學校	四七
縣立商業學校	五三
私立熊本獸醫學校	五六
私立東亞鐵道學校	五七
私立熊本工學校	五七
私立熊本簿記學校	五八
私立鎮西高等簿記學校	五八
私立猶興館	五八

私立熊本數學院	五八
私立錦城學館	五九
熊本縣女子師範學校	五九
縣立高等女學校	六六
八代郡立高等女學校	六九
私立尚綱高等女學校	七二
熊本市立實科高等女學校	七五
私立淑德實科女學校	七五
私立熊本玫瑰女學校	七六
私立坪井女子工藝學校	七八
私立壺東女學校	七九
私立有働裁縫女學校	七九
私立熊本女子技藝學校	七九
菊池實科高等女學校	八〇
玉名實科高等女學校	八〇
山鹿實科高等女學校	八三

陸軍中央幼年學校豫科  
地方幼年學校  
八五

志願者  
父兄に注意

中等程度の學校は高等各種專門學校と異なり。所謂高等普通教育なるを以て、家庭の

許す限り、年少少女は皆之に入り、教育を受けざるべからず。然れども、之に就ては

体力、學才、及財力程度の三者を熟考し、中學校、師範學校、農業學校、商業學校、工

業學校、向學女學校、幼年學校等其人として、家庭の事情として最適當なる所を選ば

ざるべからず、然らざれば適々入學しても其教育の効果十分ならず、或は入學試験の

際、不合格となることあるべければ、其方向に付ては、決して未だ社會的精神の確

定せざる子供の加給を放するが如きことをなさず、父兄に於て十層熟考し、親

しく出身學校とも、又先輩の意見を聞く等事を盡くし、以て、之を撰定すべし。

而して、何れの學業に志願す。大體試験を競争甚しく、合格の困難なるは、令更去  
ふまでもなく、年々歳々入學者の過大なる尙之を知るべく。本年に至りては更に  
増加し入學者の數に比し三倍、學校次第にては五倍近くの多きを見る。此の勢を以て  
せば、來年に至りては又更に甚しく年々歳々學校の増加せざる限り入學益々困難なる  
や必せり。左れば大抵の者は合格を得ざるは當然のことと云ふべし。然れども、  
我輩毎年言く如く、入學の出來る否とは唯に其一時の榮辱に止まらず、實に其  
人一生の幸不幸の分かれ目。一家盛衰の係はる大關門なるべければ、決して輕く看過  
せず、大に入學の豫修をなすは、家庭學校共に力を合せ、以て所謂總掛に於て其  
備をなすべきなり。殊に都會の者に於ては、一層其必要ありとす。都會及都會近くの  
のは豫て豫戒怠らず、本人も、家庭も、學校も手の着けらるる丈け其準備に手を盡す

が故に、或は一時の勝なるかは知らざれども、其効果着々現はれ、大體試験に於て合  
格するもの多く、地方の者は合格するもの至りて少く、甚しき一郡數人の入學を見る  
に過ぎざる所あり。固より都會人と地方の者は其性質等自ら異なるものあるべしと  
雖、要するに其一因は全く入學に付き漠然、注意せざる結果ならんばあらず。小學  
兒童に課業以外強度の勉學を強ゆるは教育上一考を要するは云ふまでもなきことなり  
と雖、兎も角人生の門出に、中等學校の門前に於て倒るゝか如きは實に不祥事の甚し  
きものにして、避け得る丈け斷して之を避けざるべからず。故に其体力、學才、家歴  
の事情等許す限の者は皆つて失敗の後悔を招くことなきを期し大に入學試験準備に  
付き努力すべし。



●豫備試験問題

●國語科 (讀方)

- 一、左ノ文ヲ解釋セヨ。  
朕幼くして天津日嗣を受けし初征夷大將軍其政權を返上し大名小名其版籍を奉還し年を経ずして海内一統の世となり古の制度に復しぬ是文武の忠臣良將ありて朕を輔翼せる功績なり歴世祖宗の專蒼生を憐み給ひし御遺澤なりと雖もしかしながら我臣民の其心順逆の理を辨へ大義の重きを知れる故にこそあれ。
- 二、左ノ語句ヲ解釋シ、漢字ニハ讀假名ヲツケヨ。  
イ、言語は簡明を貴ぶ。  
ロ、進退こゝに谷る。  
ハ、鼠捕る猫爪隠す。  
ニ、身分不相意の生活をなすべからず。  
ホ、父母の年は知らざるべからず、一は以て喜び、一は以て恐る。
- 三、左の短文中ノ誤ヲ正セ。  
イ、怠つていては容易な事でもでくるものでない。  
ロ、彼は目的を達しやうとしてどのくらい苦心したであらふ。

- ハ、廣瀬中佐の如きは軍人の鏡といふべけれ。
- ニ、學を治むる豈たゞ知識を得んが爲のみならざるなり。
- 四、左ノ文字ヲ用ヒテ作レル熟語ニツツツ記セ。  
從、密、領、厚、辯、

注意 答案ハ一、ニヲ各々別紙ニ、三、四ヲ同紙ニ認ムベシ。

●國語科 (書キ方)

仁義 忠 孝

右ノ四字ヲ左ノ書式ニ從ヒ楷行二體ニ書クベシ

楷	○	○	○	○
行	○	○	○	○
番號	○	○	○	○
姓	○	○	○	○
名	○	○	○	○

場形白紙

紙ヲ折ル可ラズ

●算術科

(1) 果130箇ヲ二分シ、一方ハ3箇5錢ヅツ、他方ハ7箇10錢ヅツニ賣リ、相算シキ代金ヲ得シニハ、如何ニ分ツンキカ。

- (2) 鐵道線路ノ長サ門司鹿兒島間ハ237.7哩。鹿兒島熊本間ハ115.9哩アリト云フ。然ルキハ熊本ヨリ門司ト鹿兒島トニ至ル距離ノ差何里何町何間アルカ。但シ1哩ヲ0.4098里トシテ計算セヨ。
- (3) 成人某地ニ行カントスルニ毎時三十二町ノ速サニテ歩行スルトキハ定刻ヨリ一時間遅ルベク。又毎時一里二十四町ヲ走ルル人カ車ニ乗ルキハ定刻ヨリ二十四分早ク到着スベシ。其地ヤダノ距離幾里ナルカ。
- (4) 男子8人ニテモ。女子12人ニテモ。子供18人ニテモ。5日間ニ5000坪ノ草ヲ刈テ得ルトスレバ。男子2人女子4人子供6人が共同シテ働クトキ8250坪ノ草ハ幾日ニ刈盡シ得ルカ。
- (5) 年利率四分二厘ノトキ八月十五日ヨリ翌年四月一日ヤダ預ケタル郵便貯金ニ拾五圓ノ元利合計ハ何程カ。

### ●本試験問題

#### ●國語科 (讀方)

- 一、左ノ文ヲ解釋セヨ。  
 威重は人の眞價のたのづから外に表れたるものなり。模倣、擬似は能く一時を購着すべけれども、以て其の久しきを持すべからず。また他を侮蔑するは毫も己の

品格を高くする所以にあらず。他の幸福を嫉忌したりとて。それが爲に自己の幸福を増進すべきものにもあらず。これ等はたゞに無知蒙昧の舉動なるのみならず。卑劣、不徳の甚だしきものなり。

- 二、左ノ口語文ヲ文語文ニ改メヨ。

祖父傳來の遺業を守り、安靜に確實に生産を営まうとする者は田舎に永住するが  
 良い。目的も無いのに都會に出て其の惡風に染んだら大いに後日の悔を招くこと  
 があらう。

- 三、左ノ語句ニ讀假名ヲ附シ解釋セヨ。

懦夫ヲモ奮起セシム。 解纜。 優柔不斷。 殉難ノ士。 名實相伴フ。

- 四、次ノ文中傍線ヲ施セル語ヲ漢字ニ改メヨ。

ソモ、國家をホゴシ國權をキヂするは兵力に在れば兵力のセウチャウは是國運  
 のセイスキなることをワキマヘ世論にマドはず政治にカ、ハらず只々イチツに己  
 が本分の忠節を守り義はサンガクよりも重く死はコウマウよりも輕しとカクゴセ  
 よ其のミサヲを破りてフカクを取りオメイを受くるなかれ

#### ●國語科 (綴方)

##### 普通文

- 一、時計 (口語体)

一、雑誌を送りし友への禮状 (候文体)

●算術科

- (1) 所得税ト其ノ13割ノ増徴額トニテ24圓50錢ヲ納ムル人ノ増徴額ハ何程ナルカ。
- (2) 上底7間下底8間高サ9間ノ梯形ノ芝地アリ。其中ニ半徑4米ノ圓形ノ池ヲ掘ルトキハ殘レル芝地ノ坪數如何。
- (3) 銅ト鉛トヲ8:5ニ混合セルモノ65タアリ。之ニ何程ノ鉛ヲ混ズレバ銅ト鉛トノ割合ガ初メノ割合ト反對ニナルベキカ。
- (4) 甲乙二人各若干ノ金ヲ所持ス。乙若シ甲ニ5圓ヲ與フレバ二人ノ所持金同額トナルベク。若シ甲ガ乙ニ10圓ヲ與フレバ乙ノ所持金ハ甲ノ所持金ノ5倍トナルベシトイフ二人ノ所持金各幾何ナルカ。
- (5) 次ノ各名數ヲ尺貫法ニ表ハセ。
  - 3メートル, 3ポンド(封度), 3ヤード, 3キログラム, 3リットル,

●圖畫料

- 一、方形ノ植木鉢ヲ畫ケ。但シ用具ハ毛筆、鉛筆隨意タルベシ。

右用紙ハ書用紙九ツ切トス

●理科

▲博物

- 一、牛ノ形態及習性ニ就キ著シキ點ヲ擧ケヨ。
- 二、バクテリアノ人世ニ及ボス作用ヲ述ベヨ。
- 三、水晶ノ圖ヲ畫ケ。

▲理化

- 一、降雨ノ原因ヲ記セ。
- 二、炭酸ソーダノ性質及用途ヲ記セ。
- 三、石油ニツイテ知ル所ヲ記セ。  
(注意) 博物ト理化トハ答案ヲ別紙ニ認ムベシ

●日本歴史

- 一、後三條天皇ノ御親政ヲ問フ。
- 二、承久ノ亂ノ原因ヲ述ベヨ。
- 三、織田信長ノ勤王ヲ述ベヨ。
- 四、版籍奉還ハ如何ニシテ行ハレタルカ。

●地理科

- 一、臺灣ノ交通ニ付テ説ケ。
- 二、我が國ノ貿易ニ付テ記セ。
- 三、左ニ付テ知レルコトヲ述ベ。
  - (イ) 坂出
  - (ロ) 旭岳
  - (ハ) 長春
  - (ニ) スエズ運河
  - (ホ) ニューオールリヤンス

●熊本縣立中學濟々費

(飽託郡黒髮村)

規程  
 中學校ハ總テ同様ニシテ、修業年限ハ五ケ年。  
 入學期ハ四月。  
 入學資格及程度 第一學年入學ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業シタルモノトス。若シ同課程ヲ修了セサルモノニハ國語、算術、日本歴史地理ノ試験ヲ行フ。但入學志願者募集人員ニ超過シタルトキハ總テ選抜試験ノ上入學ヲ許ス。其ノ試験科目ハ國語、算術ニシテ尋常小學卒業ノ程度トス。  
 第二學年以上ノ入學ハ相當年齢ニ達シ前各學年ノ課程ヲ卒リタルモノト同等ノ學力アルモノ。  
 入學受驗料金貳圓。

明治四十五年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語

(四月四日)

- 一、左ノ文中片假名ニテ書ケルトコロヲ漢字ニ直セ
  - イ、交通の機關ハツダツシ社會の活動ビソクナリ
  - ロ、このカウロを開かんことは歐洲人一般のキバウする所ナリ
  - ハ、庭のサウジも行届きてセイケツナリ
  - ニ、身分フサウタウのクワツケイは家を亡す基ナリ
  - ホ、平常シツソを旨とするはシヨセイ上にも大切ナリ
- 二、左ノ文中ノ誤レル文字ヲ其ノ右側ニ正セ
  - イ、成巧の基は奮勵と努力とに在リ
  - ロ、賓容の接待特に丁寧ナリ
  - ハ、政府貯蓄を奮勵ス
  - ニ、身體強建にして志操亦賢固ナリ
  - ホ、植物を栽培して衣食の財料を取れリ
- 三、左ノ文字ノ上又ハ下ニ字ヲ加ヘテ熟語ニツツツラツクレ (例ヘバ德ノ字ナラバ道德。德行トスルガ如シ)



順案願協採

綴方 (四月四日)

一、買物を頼む文 (書簡文)

(注意) 都に行く知人に。當地にて余の見かけぬ品物、例へば圖引用具等の買入の如し。金子壹圓を添ふ。等手落ちなく記すべし

一、日曜の一日 (記事文)

(注意) 其日ありし事。なしし事。面白かりしこと。等有りのまゝに面白く綴るべし

算術 (四月四日)

答稿ハ必ず用紙半枚ニ一問ジ、運算ト答トヲ明記スベシ

- (1)  $(4732 - 2967 + 35) \times 3096 \div 324.$
- (2)  $2.4 \times 7 \div 0.14 \times 2.6 \div 6.5.$
- (3)  $5\frac{9}{10} \times 1\frac{1}{4} - 2\frac{3}{8} \times 1\frac{1}{19}$   $3 \left( 6\frac{1}{2} + 3\frac{1}{4} \right) \times 2\frac{1}{2} \div 3$  ニラケレ
- (4) 矩形ヲナク運動場アリ其長サ150米幅144米アリト云フ其面積幾坪ナルカ
- (5) 長洲八代兩驛間ノ鐵道ノ長サハ45.4哩アリ之ヲ里町間ニ直セ但1哩ハ14町45間ナリトス (一時三十分間)

算術

(四月五日)

(答稿ハ必ず用紙半枚ニ一問題ジツ式ト答トヲ明記ス可シ)

- (1) 56728ヲ如何ナル數ニテ割レハ商174ヲ得テ餘リ178ヲ得ルカ。
- (2) 父ト二子トアリ父ノ年ハ次子ノ年ノ7倍ニシテ長子ノ年ハ次子ノ年ノ3倍ナリ而シテ父子三人ノ年ノ和ハ77ナリトイフ父子三人各幾歳ナルカ。
- (3) 甲乙丙丁四人ノ體重ヲ問ヒシニ甲ハ7貫230匁乙ハ8貫50匁丙ハ48斤丁ハ50斤半ナリト答ヘタルリ此四人ノ體重ノ平均ハ何貫何匁ナルカ。
- (4) 酒ヲ滿テタル樽ヨリ其 $\frac{3}{5}$ ヲ汲ニ出シ次ニ其殘リノ $\frac{3}{4}$ ヲ汲ニ出シタルニ四升殘レリト云フ此樽ハ何升入ナルカ。
- (5) 昨年ノ或ル時ハ白米一升ノ價金14錢ナリシガ今ハソレヨリ七割騰貴シタリト云フ今ノ一升ノ價何程ナルカ (以上一時間半)

國語 (四月五日)

- (一) 左ノ文字ノ右側ニ其讀ミ方ヲ假名ニテ書ケ  
 蒔繪。規模。缺乏。探檢。從容。  
 輕侮。服膺。富裕。勘定。頻繁。
- (二) 左ノ文句ノ左ニ其「ワケ」ヲ書ケ

イ、古人の片言隻句も我等が師なり路傍の一草一木も學問の種ならぬはなし。  
 ロ、物の價の高下は主として供給と需要との關係によりて定まるものなり。  
 ハ、諸種の經營追々成功致候へども今後尙着手すべき事は多々これ有り候。  
 ニ、空中飛行器は既に軍事上に應用せられて今や座上の空談にあらず、人知の際限なきは實に驚くに堪へたり

●熊本縣立熊本中學校

(飽託郡大江村)

規程摘要ハ濟々鬘ノ條ヲ見ヨ。

明治四十五年 第一學年入學試驗問題  
 年四月施行

●國語 一部

- 一、讀ミガナヲツケヨ。  
 不愛敬。 塩梅。 計畫。 健か。 陽炎。 通帳。  
 木枯の風。 會得す。 奪掠。 後裔。
- 二、——ノアルトコロダケ候文體ニカキ直セ  
 イ、御イツガシイ中ヲ恐レ入りマスガ御參列成シ下サルナラバ有リ難ク思ヒマス

ロ、御暇ガアリマスナラドウゾ御遊ビニ御出下サイ  
 ハ、御タノミノ品ハ當地ニハアリマセヌカラ持合ノモノヲ差上ゲマセフ

●國語 二部

- 一、左ノ文ノワケヲカケ  
 イ、心中一點ノ曇ナキモノハ精神常ニ快活ナリ内ニ省ミテヤマシキ所アレバ勉メテ  
 面ニ歡喜ノ色ヲ作ルトモ心中ノ苦ヲ如何ニセン  
 ロ、いそべの松を吹く風にいみじき樂の調あり、なきさに寄する白浪を不斷の花と  
 我は見る
- 二、——ノアルトコロダケ其ワケヲカケ  
 イ、將軍秀忠高虎の武名を重んじて之を奥羽重要の地たる會津に封せんとす高虎  
 「年老いて其任にあらず」とて之を否む  
 ロ、城兵善く戦ひて抜くこと能はず攻めあぐみて長圍の計を取る  
 ハ、熱心に其事業に従事せば天下何事か成さるるを憂へん  
 ニ、孔明ハ沈着ニシテ機ニ臨ミ變ニ應ジテ智謀百出セリ  
 (注意) 自分ノ答案ニ番號ヲ書キ入ル、コトヲ忘ルナ第一問ト第二問ハ答案ヲ  
 別ニセヨ

●書 取

一、我等臣民も亦、祖先の遺風に従ひ、一致協同して、此の國家を、守護せざるべからず。

二、一家打揃うて、夕の膳に向ふ時、一日の勞苦を忘れて、更に明日の、活動を思ふなり。

右二問共出來得ル限リ漢字ヲ使用スベシ (生徒ニ注意)

(注意) 教師先ヅ第一問ヲ一回通讀シテ受験者ニ靜聽セシム、次ニ筆ヲ取ラシ

メ一句ヅ、徐カニ讀ミテ書取シム、更ニ第二問ニ移リテ又始ノ如クシ、

最後ニ第一第二ノ兩問ヲ併セテ一回通讀シテ各自ニ訂正セシメタル上約

二分間ノ餘裕ヲオキタル後答案ヲ取りマツムルモノトス

●綴方 一部

菅原道真

右文語體ニテ綴レ

●綴方 二部

入學試験前に他郷の舊師にわくる手紙

右の語體ニテ綴レ

●算 術 (四月五日)

(一)。(二)ハ運算ト答。(三)。(四)。(五)ハ式ト答トヲ記シ答ハ必ず日本數字ニラ書ケ。

(一).  $3.1416 \times 37.5 + 0.75$ . ヲ小数二位マデ計算セヨ。

(二). 5000. ヌ 1 トルハ何里何町何間ニ當ルカ。

(三). 或人山林一段ノ價金三十四圓ニテ十二町七步ヲ買ヒ、又別ニ一段ノ價金四十七圓ニテ九町七段ヲ買ヒ、之ヲ平均一段ノ價四十圓ニテ全ク賣拂フトキハ何程ノ損益トナルカ。

(四). 榮種三斗ヲ以テ油六升一合ヲ製スト云フ。今油一合ノ價五錢・榮種一斗ノ價七十七錢ナルトキハ利益何程ナルカ。

(五). 武學生所持金ノ五分ノミヲ費シ、次ニ父ヨリ二圓ヲ貰ヒ受ケ、元ノ所持金ノ三分ノニトナルリト云フ。元ノ所持金何程ナルカ。 (時間一時間十分)

●算 術 (四月五日)

(一)。(二)ハ運算ト答。(三)。(四)。(五)ハ式ト答トヲ記シ答ハ必ず日本數字ニラ書ケ。

(一).  $1988 \times 2075 \div 634$ . ノ商及ビ餘數ヲ求ム。

- (二).  $(\frac{1}{3} + \frac{2}{2} - \frac{4}{5}) \div (\frac{2}{7} \times \frac{3}{5})$ ヲ計算セヨ。
- (三). 成人一時間三十町ノ速サニテ。午前九時ヨリ午後五時二十分マテ歩行スルトキハ何里何町ノ處ニ達スベキカ。但シ途中一時間休息スルモトス。
- (四). 縦二十八間横十五間ノ矩形ノ土地アリ今其七分ノニダケ賣ルトキハ残りノ面積幾坪ナルカ。
- (五). 成人東京ヨリ書物ヲ取り寄セ。定價ノ一割増ニテ一圓八十七錢ノ郵便切手ヲ添ヘリトシテ。定價何程ナルカ。(時間一時五分)

### ●熊本縣立八代中學校

(八代郡八代町)

規程摘要ハ濟々費ノ條ヲ見ヨ。

明治四十五年 第一學年入學試験問題  
年四月施行

### ●國語科 (第一)

解釋

- (一) 陛下が萬機の政をみそなはず御かたはら折にふれてよみいでさせ給へる御製にも常に國家を思ひ臣民をあはれみ給ふ大御心の拜察せらるゝはかしことともかしこ

き極なり

- 二、海の静かなることは鏡の如く朝日夕日を負ひて島かくれ行く白帆の影ものごかたり月影の小波にくだけ漁火の波間に出没する夜景も亦一段のたもむきあり

### ●國語科 (第二)

解釋

- 一、兩虎共に闘へば勢共に生さず
- 二、遠き慮なければ必ず近き憂ありされどあまり小さき事にまで遠き將來を慮るは却つて心を苦しめて益なし

### 三、讀方解釋

- イ、御稜威
- ロ、消息
- ハ、輔弼
- ニ、世人の爪弾を受く
- ホ、異口同音
- ヘ、行宮
- ト、風聞

チ、吹雪  
リ、歡心を買ふ  
ヌ、所存を上聞に達す

●國語科 (第三)

- 左ノ片假名ヲ漢字ニ直セ
- 一、メンミツ( )なる設計圖
  - 二、校舎のケンチク( )はシツソ、ケンゴ( )を主としグワイクワン( )美ならされどもツウラウ、サイクワウ( )二つながらよろし
  - 三、我國はキコウ( )アタ、カ( )に地味( )は極めてカウサク( )に適しコメ、ムギ( )のサイバイ( )は最も早く開けたり
  - 四、皇國のコウハイ( )此一戦にあり各員イッソウ、フンレイ、ドクヨク( )せよ
  - 五、エイリ( )なる針
  - 六、タンジャウ( )日の祝宴
  - 七、七回忌のホフエ( )
  - 八、モッヒキ( )ドウキ( )カカマ( )
- 左ノ文字及ビ熟語ニ誤アラバ正セ

豫算偏成

後梅

招待

驚固の武士

身體健全

傳染病

側侯所

填火口

先組

帝國議會

●國語科 (第四)

左ノ口語ヲ文語ニ直セ

- 一、今後尙着手しようと思ふことが多くあります
  - 二、だれも出来るだけは勉強せねばなりません
  - 三、日本國民たるものがどうして忠孝の二字を忘れてよからうか
  - 四、餘程勉強した積りだつたおとう／＼及第することが出来なかつた
- 左ノ口語ヲ候文ニ直セ
- 一、近頃は御無沙汰ばかりいたしましたすみません
  - 二、試験に合格致しましたならすぐに電報で御知らせ申し上げませふ
  - 三、只今ひまですから御出で下さい
  - 四、最早あの國の運命も長いことでもありますまいと思ひます

●作文題

汽車

(口語体)假名は平假名にて別紙に記すべし

## ●算術 (第二)

- (1)  $2374 \times 203$   
 (2)  $327788 \div 361$   
 (3) 15日17時38分ヲ秒數ニ直セ  
 (4) 1234.56町ヲ諸等數ニ直セ  
 (5)  $123.45$   
 $48.76$   
 $73.912$   
 $\underline{+ 64.983}$   
 (6)  $93.03 - 72.48$   
 (7)  $\frac{3}{8} + \frac{1}{4} + \frac{5}{12}$   
 (8)  $\frac{15}{24} - \frac{7}{13} - \frac{1}{6}$   
 (9)  $7\frac{1}{2} \times \frac{3}{4} \times \frac{8}{9}$   
 (10)  $4\frac{1}{6} + \frac{5}{2} \div 1\frac{1}{3}$

## ●算術 (第二)

- (1) 上下二卷ノ書籍ノ價合セラ1圓23錢ニシテ下卷ハ上卷ヨリ13錢高シトス。各一冊ノ價如何。  
 (2) 或人自轉車ニテ毎時5里ノ速ヲ以テ午前八時半ニ出發シ。60里ノ道路ヲ行クトキハ到着時刻如何。但途中三十分ツハ二度休ムモノトス。  
 (3) 子供一人ノ賃錢ハ大人一人分ノ $\frac{1}{3}$ ニテ大人八人子供四人ニ拂フ一日ノ賃錢5圓60錢ナルトキハ。大人子供各一人ノ賃錢如何。  
 (4) 或生徒帽子ヲ其定價ノ1割5分引ニテ買ヒ代金1圓53錢ヲ拂ヒタリ。此帽子ノ定價何程ナルカ。

## ●熊本縣立天草中學校

(天草郡本渡町)

規程摘要ハ濟々費ノ條ヲ見ヨ。

明治四十五年四月施行 第一學年入學試驗問題

## ●國語科 (二)

一、左ノ文章中片假名ニテ書ケル部分ヲ漢字ニ直セ。

イ、クワンガイハイスキ其のよろしきを得て水田はカンデンとなりニマウサクを  
なし得るに至りぬ。

ロ、皇國のヨウハイ此一戦にあり各員イツソウフンレイドリヨクせよ。  
ハ、シヤシンをイウビンにて送る。

二、左ノ文章及ビ語句中ニ誤レル文字アラバ正セ。

イ、小壯勇爲の間を遊び墓さば老いて後悔ゆともかひなかるべし。

ロ、功名盛大にして心中一點の曇りなし。

ハ、春夏に裁倍して秋に收穫す。

ニ、勸檢貯畜。

ホ、旅人宿。

三、左ノ口語ヲ文語ニ改メヨ。

イ、ずんど一發何を撃つたのたろう。

ロ、文武の道は片時も忘れないやうにせねばならぬ。

ハ、昔は牛肉を食ふ人はなかつたが今では食はない者がなくなつた。

●國語科 (三)

一、左ノ文字ノ右側ニ讀假名ヲツケヨ。

感興 輻重 周到 行方 合圖

法會 鹽梅 埠頭 從容 揭示

二、左ノ語句ノ下ニ其ノ意義ヲ記入セヨ。

筆勢非凡。

座上の空談。

人倫の常經。

壯觀名狀すべからず。

意氣相似たらずや。

三、左ノ文章ノ次ニ其ノ意義ヲ書ケ。

イ、要は下情上達の道を開かせ給ふ聖慮に外ならず。

ロ、威力を以て強制し私利を以て勸誘する等の手段を用ひ又は之に左右せらるゝが  
如きことあるべからず。

ハ、我に優れる人をねたみ其の聲譽を傷つけんとして笑ふは己の品位を下す所以な  
り他人の歡心を買はんとしてへつらひ笑ふは其の心事最もいやしむべし。

●作文

春 (記事文)

入學試験に缺席せし友を慰むる文 (日用文)

●算術 (一)

次ノ各式ノ運算ト答トヲ示セ。

- (1)  $(53267+54031) \div 18 \times 79 - 118349 \div 583$
- (2)  $(30-4.015) \div 0.35$  商ヲ小數第三位ヲテ求メ餘ハ切り捨テヨ。
- (3) 21町<sub>3段</sub>2畝<sub>5步</sub>—17町<sub>5段</sub>4畝<sub>27步</sub>
- (4) 8.67里ヲ諸等數ニ直セ。
- (5)  $1\frac{1}{8} \div 3\frac{3}{4} + \frac{2}{3} - \frac{5}{21} \times \frac{7}{10}$

●算術 (二)

次ノ各問ノ算式ト答トヲ示セ。

- (1) 中學校ノ入學者カ洋服及ヒ靴ヲ買ヒシニ洋服代ハ三圓五十錢ニシテ靴代ハ洋服代ノ七分ノ五ヨリ三十錢多シトイフ靴代何程ナルカ。
- (2) 旅人アリ午前七時ニ宿ヲ田發シ毎時一里三分ノ一ジツノ割ニテ正午ヲ至ニ全道程ノ八分ノ五ヲ歩ミタリトイフ全道程如何。
- (3) 成學校ノ入學志願者百三十名アリ内五名ハ差支アリテ受験セズ而シテ入學ヲ許ルカレタル者ハ七十五名ナリシトイフ然ラバ入學者ハ受験者ノ幾割ニ當ルカ。

- (4) 農夫アリ一日ニ一段ニ畝ノ田ヲ耕ヤストキハ縱六十間横三十九間ノ田ヲ耕ヤスニハ幾日ヲ要スルカ。
- (5) 兄弟三人アリソノ年齢總數四十一ニシテ長男ハ三男ノ二倍而シテ次男ハ十四歳ナリトイフ長男及ビ三男ノ年齢ヲ求メヨ。

●熊本縣立鹿本中學校

(鹿本郡鹿本町)

規程摘要ハ濟々費ノ條ヲ見ヨ。

明治四十五年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語科

(甲)

- 一、左の文字の右に音を、下に訓を書け(例へば 學<sup>ガク</sup> マナブの如し)
- 二、左の語に讀方を附けよ。  
狭。 股。 殊。 占。 操。
- 三、左の語を解釋せよ。  
箕。 將又。 野分。 手探。 木枯。



無下に。まうではや。うなじ。所存。遺風。

四、次の文を解釋せよ。

- (イ) 大石義雄は非常の事變にあひて處すべき道をあやまらず數年の苦難を忍びて遂に主君の仇を報し從容死に就けり
- (ロ) 多くの受験者中には吾等より遙にまさりたるものいかほどもあるやうなりさればその間に立ち優等の成績を得て選拔せられなばこれに過ぎたる名譽なかるべし

以上を一まとめにして出すべし

(乙)

五、左の文語を口語に直せ。

一といふ文字をだに知らぬ顔に過したり  
汝よく此の書を學ばば遂に王者の師たらん

六、左の口語を文語に改めよ

表紙には紙ばかりのもあり紙の上を布で包んだのもある  
あひるが霜柱をふみくだきながらしきりにるをあさつてゐる  
きつと好まないではない

七、左の語を漢字にて書け

いんさつ。　　しよくむ。　　ちゆういしうみつ。  
とじまり。　　けんさがかり。　　もみぢのにしぎ。

- 八、左の漢字の誤を正せ。  
明所舊績。　　笑ふ。　　衛生。　　蠟燭。  
非噴の涙。　　清功なる幾械。

以上を一まとめにして出すべし

●作文科

(丙)

左の口語を候文に直せ。

本日やうやう試験がすみました學科は餘りむつかしいとも思ひませんでしたけれど  
ども私のやうな不注意なものには何を何とちがへたか分りませんので心配して居  
ます萬一及第しましたらすぐお知らせしませう  
以上を一まとめにして出すべし

(丁)

普通文口語體  
運動と勉強

以上を一まとめにして出すべし

算術

- (1) 次ノ分數ヲ小數ニ化シ小數點下四桁ヲ求め以下四捨五入セヨ (答)  
 $\frac{2}{3}$     $\frac{3}{16}$     $\frac{6}{13}$     $\frac{5}{12}$     $\frac{3}{7}$
- (2) 壹等ヨリ五等ノ米ノ五種ノ出米アリ平均壹升ノ價貳拾五錢八厘ナリ而シテ壹等貳拾八錢五厘貳等貳拾七錢五厘參等貳拾五錢三厘五等貳拾參錢ナリ然ラバ四等米一升ノ價如何 (式. 運算. 答)
- (3) 次ノ式ヲ計算セヨ (運算. 答)  
 $737 \times 245.3 + 24.5 \div 0.7$
- (4) ニツク分數アリ其ノ和ハ $2$ ニシテ差ハ $\frac{1}{2}$ ナリトスルニ數各何程ナルカ (式. 說明. 運算. 答)
- (5) 次ノ各組ノ分數ヲ大サノ順ニ並べヨ  
 $(\frac{3}{4})$     $\frac{5}{6}$     $\frac{11}{12}$     $(\frac{2}{5})$   
 $(\frac{3}{7})$     $\frac{2}{5}$     $\frac{4}{9}$     $(\frac{1}{3})$

熊本縣立玉名中學校

(玉名郡高瀬町)

規程摘要ハ濟々覺ノ條ヲ見ヨ。

明治四十五年 第一學年入學試驗問題

國語科 (一)

- 一、次ノ片假名ノ所ヲ漢字ニ改メヨ。
  - (一) ヘイ エキ と ノウ ゼイ とは 國民 の 二大 ギム なり。
  - (二) ブン シヨツ にて セツ メイ する こと 能 は ざる 所 は クワイ グワ チ ツ シヤ シン 等 の 用 ふ。
  - (三) モ ツ と 下 の 間 を バク ワン カイ キヨウ とい ふ。
  - (四) キヨツ ケン オノ レ を チ シ ハク アイ シユウ に オ ヨ ぼ す。
- 二、次ノ讀假名及ビワケヲ記セ。
  - (一) 收穫
  - (二) 少壯有爲の人
  - (三) 瑞穂の國
  - (四) 遂取の氣象
  - (五) 馬鈴薯

- (六) 武門の面目
- (七) 熟考
- (八) 鵜飼
- (九) 埠頭

三、次ノワケヲ記セ。

- (一) 義を見てせざるは勇なきなり。
- (二) 大規模の築港も遠からず落成致すべく候。
- (三) 勤王の志ある者どもいづれも此の議に同ず。
- (四) 外國人に接するに人種言語宗教風俗の如何を問はずいはゆる四海兄弟の精神を以て等しく之を親愛するは大國民の度量なり。

●國語科 (二)

一、次ヲ文語文ニナホセ。

- (一) 扇を使ふと風が起ります。これは我等の周圍に空氣があるからであります。
- (二) 老人はそう言つて柱の時計を見た、時計はもう九時を過ぎて居つた。
- (三) 勉強しなさい、あなたはなせ勉強しないのですか。

二、次ノ題ニテ普通文ヲ綴レ。

「海ト山」 (口語文)

三、次ノ題ニテ手紙文ヲ綴レ。

「遠足の有様を友人に報する文」 (候文)

注意。題毎ニ別ノ紙ニ記セ

●算術 (一) (國算四日)

次ノ問題ノ運算ヲ記シ答ハ漢字ニテ表ハセ

- (1)  $868+2575+184-1538+14-2019$
- (2)  $\{(10734+8836) \times 6 \div 570 - 108\} \times 8020$
- (3)  $967.2 \div 0.48 + 79.005 - 607.5 \times 0.234$
- (4)  $6\frac{2}{5} \div 1\frac{4}{7}$  トノ差ヲ  $13\frac{4}{5}$  ト  $2\frac{6}{7}$  トノ積ニテ割ル式ヲ作リ。且此式ノ計算ヲ行ヒテ最モ簡單ニセヨ
- (5) 15日20時1分30秒  $\div 3\frac{1}{3}$   $\div 1$  日14時9秒 (以上一時間)

●算術 (二) (國算四日)

次ノ問題ノ式ヲ記シ。之ニ簡單ナル説明ヲ附シ答ハ漢字ニテ表ハセ。

- (1) 四斗ニ升儀ノ米三十俵アリ。之ヲ四斗儀ニ改ムレバ何俵トナルカ。又一俵未滿ノ端下ハ何程ナルカ。

- (2) 本年ノ陸軍紀念日(三月十日)ハ日曜日ナリ。然レバ本年ノ海軍紀念日(五月二十七日)ハ何曜日ナルカ。
- 又陸軍紀念日ヨリ海軍紀念日マダノ日數如何。
- (3) 或中學校ノ入學試驗ニ於テ及第者ハ受験者ノ八分ノ三ヨリモ十二人少ク。落第者ハ丁度受験者ノ三分ノ二ニ當リトス。受験者總數幾人ナリシカ。
- (4) 毎時一里九町ヅツノ速サニテ行ク人が。午前七時二十分ニ出發スレバ。其日ノ午後六時マデニ何里何町行クベキカ。但シ晝食等ノ爲メ。途中ニ於テ一時間休息トス。
- (5) 或人金若干ヲ年利九歩ニテ一年四箇月間貸シ。元利合計四百四十八圓ヲ得タリ。元金。利息各何程ナルカ。(以上一時三十分間)

●私立鎮西中學校

(飽託郡大江村)

總テ縣立中學校ト同シ。規程摘要ハ濟々費ノ條ヲ見ヨ。

明治四十五年四月施行 第一學年入學試驗問題



國

語

- 一、左の語の右側にヨミガナをつけよ。
 

缺乏を補ふ	擴張	爪牙	牲丹	翻譯
銀杏	畝傍山	美作	相撲	五月雨
倫敦	獻立	參詣	鯛	版圖
- 二、左の文のカタカナにてかけるものを漢字になほしてその右側にかかけ。
 

キョウケン オノレをジシハクアトシユウに及ぼし。

シヤシイウダをイマシメシツンをム子としキンケンサンをオサめよ。

カンシヨのサイバイ最も盛にしてサタウ及びシヤウナウのサンカクの多きこと世界にクウンたり。
- 三、左の語の下にそのワケをかけ。
 

草稿	誤解	出帆	埠頭	短所
死守	輿論	花客	規模	養生
行在所	注意周到	千差萬別	全速力	無作法
- 四、左の文のワケをその左側にかかけ。
 

イ、他人の歡心を買はんとしてへつらひ笑ふは、其の心事最もいやしむべし。

ロ、筆勢非凡にして丹青の妙いふべからず。

ハ、堅固なる決心なからんか、其の結果いかならん。

ニ、いさゝか心許なく、得失いかにと存候。

● 作文科

我が樂

● 算術科

(四月十四日)

(1)ト(2)トハ運算ト答トヲ記セ  
(3)ト(4)ト(5)トハ式ト運算ト答トヲ記セ  
(注意) (1)ト(2). (3)ト(4). (5)ハソレソレ同シ紙ニ記セ

(1)  $3.27 \times 4.5 \div 0.93$ ヲ小数第一位ヲデ(以下切り捨テ)求メヨ

(2)  $(4\frac{1}{3} + 5\frac{1}{7} - \frac{1}{21}) \div 1\frac{4}{7}$

(3) 一籠參拾五錢ノ蜜柑ヲ五拾錢ダケ買ヒタルニ一籠ト參拾個トヲ得タリ此ノ割ニテハ一籠ニ幾個入リナルカ。  
但シ籠代ハナキモノトス

(4) 太郎ハ身長百四拾八厘次郎ハ四尺八寸三分アリタリ何レガ何程高キカ。但シ厘以下切り捨テヨ。

(5) 甲ノ職人ガスレバ拾貳日。乙ノ職人ガスレバ拾六日カ、ル仕事アリ今此ノ仕事ヲ

甲ガ九日間ナシタル後殘リヲ乙ガ代リテナサハ幾日カ、ルカ。

● 算術科

(四月十五日)

注 1 (1) 2) (3)ハ運算ト答トヲ記セ  
口 (4) (5)ハ式ト運算ト答トヲ記セ  
意ハ 答案ハ(1)(2)ト(3)(4)ト(5)トニ分チ三枚ノ紙ニ認ムヘシ

(1)  $5.37 \times 0.37 \div 0.06$

(2)  $2\frac{3}{4} \times 5\frac{3}{7} \div 11\frac{3}{4}$

(3) 1畝26丹12秒 $\times 14$

(4) 壹斤拾六錢ノ砂糖七拾斤ト壹斤拾貳錢ノ砂糖五拾斤トヲ買入レ之ヲ混合シテ平均壹斤拾五錢ヅツニ賣レリト云フ利益何程ナルカ。

(5) 或ル學校ノ入學試験ニ於テ及第者ハ受験者ノ $\frac{1}{8}$ ヨリ25人多ク。落第者ハ受験者ノ $\frac{4}{5}$ ヨリ35人多クト云フ受験者何程ナルカ。

● 私立九州學院

(飽託郡大江村)

規一本學院ハ男子ニ中等程度ノ普通教育ヲ施スヲ以テ目的トス。

程 修業年限五ケ年  
 摘要 入學資格 尋常小學校卒業以上ノ學力ヲ有シ年齡滿十二年以上滿十四年  
 以下トス。  
 受験料金壹圓

明治四十五年 第一學年入學試驗問題  
 年四月施行

●國語科

- (1) 次ノ諸文ノ左側ニ成ルベク平タク、分リヤスキ解釋ヲ附スベシ。  
 (イ) 母も人間なれば、我が子にくしとはつゆ思ひ申さず。  
 (ロ) 麥わら帽や絹帽は見るにもいとど輕げなり。  
 (ハ) 皇后の御城に入なりきとぞ。  
 (ニ) 今はさゝやかなる堂中に古き丈六の佛のみ残り。  
 (ホ) せめても此の所存を上聞に達せばやとて。  
 (2) 次ノ諸語ノ右側ニ片假名ニテ讀方ヲ附スベシ。  
 (イ) 般若。 (ロ) 眞田。 (ハ) 瓜生。 (ニ) 扉。 (ホ) 素。  
 (3) 次ノ二文ノ左方ニオノ／＼クワシキ解釋ヲ附セヨ。  
 (イ) そはいと名残をしき事なり、さらば年來の謝恩に何か書きて參らすべしとて必構せし様なりしが又筆もとらで四五日過ぎぬ。

(ロ) 蒸氣機關の力によりて自動する機械は幾臺となく立並びて廻轉すべく其作業の速にして整然たるは何人も驚くなるべし。

- (4) 次ノ諸語ノ下ニオノ／＼正シキ漢字ヲアテハムベシ。  
 (書取)  
 (イ) サイバイ。 (ロ) フトウ。 (ハ) スベイン。 (ニ) ッンキ。 (ホ) チヨウキ。  
 (イ) サイバイ。 (ロ) フトウ。 (ハ) スベイン。 (ニ) ッンキ。 (ホ) チヨウキ。

●算術科

- (1) (イ) (ロ) (ハ) 運算ト答トヲ記シ  
 (2) (3) (4) (5) 式ト答トヲ別紙ニ記セ  
 (1) (イ)  $215 \times 0.6 - 36.4 \div 28 + 192.3$   
 (ロ)  $1\frac{1}{4} \div 2\frac{7}{24} + \frac{13}{33} - \frac{9}{22} \times \frac{2}{3}$   
 (ハ) 3町1間5尺ヲ18倍セヨ  
 (2) 成職工ノ日給八十錢ナリ然ルニ夜業ヲナスルハ外ニ三十錢ヲ得ル約束ニテ二週間働キタル後ヲ雇主ヨリ給金十三圓受取レリ此職工ノ夜業セシ日數如何  
 (3) 成人所持金ノ五分ノ一ヲ費シ次ニ其殘リノ八分ノ五ヲ費シタルモ尙ホ四十五圓ヲ殘セリト云フ此人ノ初メノ所持金如何  
 (4) 四十五人ノ大工ガ三十二日間ニ仕上ケル仕事ヲ二十四日間ニ仕上ケントスルニハ

- 幾人ノ大工ヲ増スヘキカ  
 (5) 或商人資本金一萬圓ニテ一年間商業ヲ營ニ其四割ニ歩五厘ニ相當スル利益ヲ得タルニ税金其他諸雜費ニ千七百五十圓ヲ費セリト云フ此人ハ資本金ノ幾割ニ相當スル純益ヲ得タルカ (以上二時間)

### ●熊本縣立熊本農業學校

(飽託郡出水村)

本校ハ文部省令農業學校規程甲種程度ノ學校ニシテ農業ニ必須ナル學理ト技術ヲ授ケ適良ノ農業者ヲ養成スルヲ目的トス。  
 學科修業年限 學科ハ農業科ノ養成ニシテ修業年限ニケ年。  
 入學程度及資格 本科ハ農業科ハ年齢十四年以上ニシテ學力高等小學第二學年修了又ハ修身、國語、算術、日本歴史、地理、理科ノ試験ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認めタルモノトス。而シテ第二學年以上ノ入學ハ前各學年學科課程ニ依リ試験ノ方法ニ依リ普通農業ト養蠶ニ關スル科ノ外ニ別科ヲ置ク。別科ハ速成ノ養蠶科ノ二種アリ、修業年限一ケ月以上一年以下トス。而シテ別科入學ハ年齢廿年以上ニシテ高等小學卒業相當ノ學力ヲ有シ、普通農業ト從事セシモノニシテ本人又ハ父兄ニ於テ桑蠶科ハ二ヶ年以上自ラ蠶業ニ從事セシモノニシテ本人又ハ父兄ニ於テ桑園一反歩以上所有スルモノ、但何レモ視力ニ故障ナキモノトス。  
 普通農科ニハ右ニ準シ女子ノ入學ヲ許ス。

### 明治四十五年 第一學年入學試驗問題

#### 算術

- (1) 一俵ニ付五斗入ノ米俵十二俵ヲ一俵ニ付四斗入ノ米俵ニ入レ代ヘナハ幾俵トナルカ (式ト答)
- (2) 左ノ式ノ商ヲ出セ (運算ヲ明記セヨ)  
 $5\text{段}6\text{畝}24\text{歩} + 4\text{畝}24\text{歩}$
- (3) 百匁ニ付牛肉ハ三十六錢豚肉ハ二十錢トシテ牛肉百五十匁豚肉二百匁ノ代金ノ合計ヲ問フ (式ト答)
- (4) 横濱神戸間ノ鐵道里程ハ359.2哩ニシテ航路里程ハ350哩ナリ鐵道ト航路トハ何レカ幾里幾町長キカ。  
 但シ町未滿ハ四捨五入セヨ。  
 海里(哩)ハ17. 哩ハ14.76町トシテ計算セヨ (運算ト答)
- (5) 蜜柑三千六百八十六個ヲ三十個ツ、籠ニ入レ此籠入ノモノヲ賣リテ總計四十三圓九十二錢ヲ得タリ殘タル端下ヲ一個ニ付三厘ツ、是ヨリ高ク賣ルトキハ此賣上金幾許ナルヤ (解ヲ與ヘテ答ヲ出セ)  
 (以上五問二時間)

### ● 讀書

一、米の收穫多ければ全國の人々の生計は安くなり收穫すくなければ人々の生計は困難となる米の收穫の多さと寡さとはじつに全國の喜憂にかゝれり

右意義ヲ解釋スベシ

二、聖代の恩澤。立派な成績。生存競争。

美田良圃

品質優等。

右熟語ニ漢音ニテ讀ミ假名ヲ附シ並ニ意義ヲ解釋スベシ

獲物。

木挽。

米搗。

手傳。

截石。

芝生。

吹雪。

乳母。

牧場。

乳房。

右熟語ニ國音ニテ讀ミ假名ヲ附スベシ

### ● 書取

農家にては、一年の間、寒暑をいとはず、耕作につとむ、夏の田植より、秋の刈りいれにいたるまでには、荒き風雨もあるべし、長き早もあるべし、たそるべき蟲害もあるべし、さるを、農家はすこしも油断せず、つねに見まはりて、害蟲の驅除、用水の引きいれなど、そのをりくいの、手當をするなり

右一句ヲ二唱シ書キ取ラシム

### ● 作文科

一、笥を贈られし禮文

(日用文體)

二、師ノ恩ヲ記セ

(記事文體)

### ● 修身科

一、「勤勞門ヲ出ヅレハ貧苦窓ヨリ入ル」ト云フ格言ノ意義ヲ記セ。

二、諸子入學ノ許可ヲ得バ生徒トシテ心得ベキ要領如何思フ所ヲ列舉スベシ。

### ● 理科

(1) 食物ノ腐敗スル理由ヲ記シ且ツ防腐ノ方法ニ就テ知ル所ヲ記セ

地層トハ何ゾヤ

(3) 鉋ノ各體ノ名稱及數ヲ問フ

物体ノ慣性トハ何ゾヤ

(5) 酸、アルカリ、及鹽類ノ別ヲ簡單ニ記セ

### ● 地理科

一、我國ノ主要ナル輸出品ヲ舉ゲヨ



- 二、熊本縣ノ郡市名ヲ列記スベシ
- 三、五條ノ御誓文ヲ記セ
- 四、南北朝分立ノ概要ヲ問フ

習字

春風吹萬物  
光澤動園林

右楷行二體ヲ書スベシ

熊本縣立阿蘇農業學校

(阿蘇郡宮地町)

規程 本校ハ文部省令農業學校規程甲種學校ニシテ林業、畜産業ニ必須ナル學  
理ト技術ヲ授ケ適良ナル林業者並ニ畜産業者ヲ養成スルヲ目的トス。  
學科及修業年限 森林科、畜産科ノ二科ニシテ其ノ修業年限ハ各三ケ年  
トス。  
要 入學程度及資格ハ熊本農業學校ニ同シ。  
本校畜産科卒業業者ハ無試験ニテ獸醫免許狀ヲ受領シ得。

明治四十五年 第一學年入學試驗問題

讀方

- 一、次ノ文ヲ解釋セヨ。
  - (イ) 香港は上海に比して狭けれども穢からず、うち見たるさま歐七清三の景色なり、その地水近く山迫りたれば町の過半は阪路にてその邊は車を行るに人夫の力強くて何程行けとも決して息を入ることなし。
  - (ロ) 日は入りぬ、無花果の葉蔭薄ぐらくなりて芙蓉の花も夕と共に凋まむとす、空に雁聲あり、ああ、秋の夕は思はざらむとすも遂に能はず。
- 二、次ノ語ノ讀方ト意義トヲ記セ。
 

版圖、	危篤、	市井、	勘定、	彌生、	普請、	化粧、
蘇鐵、	齷齪、	醱酵、	鼓吹、	戰慄、	顛末、	拔萃、
菖蒲、	權衡、	出納、	嫉妬、	團樂、	拐帶、	
- 三、次ノ句ノ中片假名ニテ認メタル部分ヲ漢字ニテ認メヨ。
 

シンチョーの態度、  
寺院をコンリユース、  
ホーショー授與式、  
ハキョー再び照さず、  
支那カクメイ戦争、

敢てチョーチョーを要せず、  
月サンコー、  
教師をショーヘイす、  
世間のヒナンを免る。

(以上三問 二時間)

●作文

入學試験ノ狀況ヲ報知スル文

●算術

- (1) 次ノ數ノ最大公約數及最小公倍數ヲ求メヨ  
1485      2376

- (2) 次ノ式ヲ簡單ニセヨ

$$\frac{8 + \frac{7}{3}}{5 + \frac{3}{1}} = \frac{2 - \frac{1}{2}}{2}$$

- (3) 年利5分元金600圓3年後ノ元利合計幾何トナルカ
- (4) 女人夫1日ノ功程ハ男人夫1日ノ功程ノ6割ナリ男人夫15人ニテナシ得ベキ仕事ヲ女人夫ナラバ幾人ニテナシ得ベキヤ
- (5) 1方里ハ幾町歩ニ相當スルカ

●熊本縣立球磨農業學校

(球磨郡上村)

規程 本校ハ文部省令農業學校規程甲種程度ノ學校ニシテ農業ニ必須ナル學理  
 摘 技術ヲ授ケ適良ナル農業者ヲ養成スルヲ目的トス。  
 要 入學程度及資格ハ總テ熊本農業學校ニ同シ。

明治四十五年四月施行 第一學年入學試題問題

●國語科 (一時半)

- 一、男子七尺爲すなくんば即ち己む苟しくも爲すあらんとせば豈一郷の善人となりて止むべけんや抑も一家の富は即ち天下の富なり、一人の貧は即ち天下の貧なり我大に天下の財を網羅して以て天下の人に散せんと志を決して江戸に出て八町堀に居を定て材木を鬻いで業としたりき

右 講 議

- 二、イ平素キンペンとセツケンを旨として大にそのヨイウをつくらざるべからず
  - ロ我國のセイムはバンセイイツケイの天皇之を統べたまふ
  - ハケンバフは國家トウヂのゲンソクを定たるものなり
- 右の文章中片假名を適當漢字に改めよ

三、團、蹟、契、摸、衛

右の漢字を合たる熟語各一つづつつくれ

●作文科 (一時間半)

一、旅行先より師のもとに送る文

右書翰文

二、我が希望

右文体隨意

●算術科 (一時間半)

- (1) 二人ノ旅人アリ同所ヨリ同時ニ同方ニ向ヒテ行クニ甲ハ毎日十二里ヅツ歩ニ中途ニテ乙ノ四日道ダケ歸リ再ビ前方ニ進ミ乙ト同地ニ先地ニ着セリ而シテ其ノ總日數ハ十六日ナリ問フ此ノ道程及ビ乙毎日速サ如何
- (2) 成人一斤ニ付八十五錢ノ茶若干斤ヲ買ヒ其内八十四斤ヲ殘シテ其他ヲ一斤ニ付一圓十三錢ヅツ、ニ賣リ原價ヲ回收セリト云フ初メ買入シ斤數如何
- (3) 音ノ空氣中ヲ傳ル速度ハ溫度ニヨリテ多少異レ共毎秒大約三百四十米ナリ之ヲ町間尺ニナラセ
- (4) 次式ノ値ヲ求メヨ

$$54 \left\{ \frac{2}{3} - \frac{3}{5} \right\} \times \left( 1 - \frac{7}{8} \right)$$

以上(1)(2)ハ式、運算答

(3)(4)ハ運算答

●熊本縣立工業學校

(飽託郡大江村)

本校ハ文部省令工業學校規程ニヨリ適良ノ工業者ヲ養成スルヲ目的トス  
 學科及修業年限 學科ハ建築、機械、染織ノ三科ニシテ修業年限各三ケ  
 年トス。卒業後特ニ研究又ハ補習セントスルモノアルトキハ研習生トシ  
 テ在學セシムルコトアルヘシ。  
 入學程度及資格 年齢十四年以上ニシテ高等小學第二學年修了又ハ國語  
 算術、日本歴史、地理、理科、圖書ノ試験ニヨリ之ト同等以上ノ學力ア  
 リト認めタルモノトス。  
 右ノ外本校ニハ別科ヲ置ク、其科目ハ染色、機械、木工ノ三部ニシテ入  
 學ノ程度及資格ハ年齢十五年以上ノ男子、現ニ二ヶ年以上其入學志望ノ  
 業務ニ實地從事シタル者ニシテ尋常小學卒業若クハ之レト同等以上ノ學  
 力ヲ有シ、入學試験ニ合格シタル者トス、其入學試験科目ハ算術(加減  
 乗除)、讀書(假名交リ文)、習字。

明治四十五年四月施行 第一學年入學試験問題

●國語科

- 一、左ノ文ヲ解釋セヨ。
  - (イ) ねよる職ある人々、深く自己の義務を重んじて勤めたらんには、諸般の事業のあがらざることやあるべき。
  - (ロ) 君民の間は父子の親の如く一國は一家の如き美風良俗を存す。
  - 二、左ノ語句ニ讀ミ方及ビ解釋ヲ施セ。
  - イ、轉地療養      ロ、普及      ハ、輔弼の臣
  - ニ、史籍      ホ、備忘
  - 三、左ノ語ニ讀ミ方ノミヲ附セ
  - 狼      不束者      鯉節      鮒      出稼
  - 四、左ノ文中ノ片假名ヲ漢定ニ改メヨ。
  - (イ) ウリのツルにナスはならぬ。
  - (ロ) カハセを組まうと思つてオモテドホリのイウビンキヨクにいつた。
- (以上四問一時間半)

●作文科 (二問二時間)

- 一、我が故郷 (漢字交り文)
- 二、入學試験合格を祝する文 (書簡文)

注意 一問ト二問ト別紙ニ認ムベシ

答案ニハ必ず氏名ヲ記スベシ

●地歴科

- 一、三種ノ神器ニ就テ詳述セヨ
- 二、日露戦争ノ原因結果ヲ略述セヨ
- 三、吾邦ノ主要ナル輸出品及輸入品ヲ舉ゲヨ
- 四、歐羅巴ノ地圖(外形)ヲ描キ相當ノ場所ニ各國々名ヲ記入セヨ (地歴各々別紙ニ認ムベシ)

●理科

- 一、下記物質ヲ化合物ト元素トニ分チ且ツ其成分ヲ記セ。
  - 金剛石、食塩、金、水、酸素
  - 二、蠟燭ノ燃ユルトキ如何ナルモノニ變化スルカ且ツ此變化ハ化學的變化ナルカ、物理的變化ナルカヲ記セ。
  - 三、進行スル汽車ノ急ニ停止スルトキ立テル乗客ハ倒レントスルハ何故ナルカ。
  - 四、栗實ヲ焼クトキ其爆裂スルコトアルハ何故ナルカ。
- (一時間半)

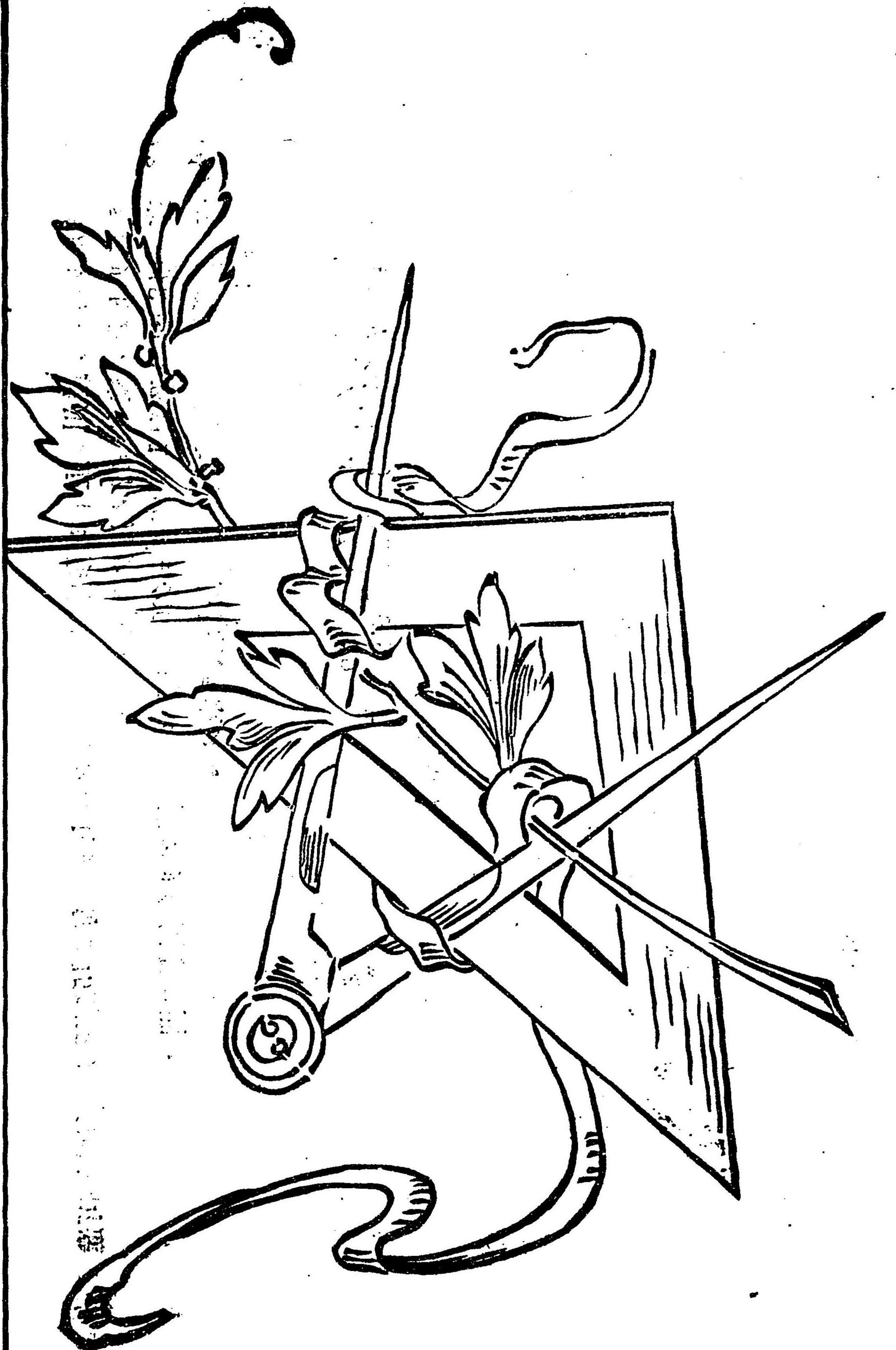
● 跡 總 採 (1)

- (1) 水槽アリ甲管ニテ水ヲ注入スレバ12時間ニテ滿チヨレバ乙管ヨリ流出セシムレバ18時間ニテ盡キルトイテ今ニ管ヲ同時ニ開キ甲管ヨリ入レ乙管ヨリ出セバ幾時間ニテ滿水スルカ。
- (2) 成人6圓50錢ノ買物ヲチ少50錢銀貨ト20錢銀貨トヲ以テ支拂ヒテチシタルニシノ枚數ハ合計25枚ナリシ云フ各銀貨ノ枚數各何程ナルカ。
- (3) 職工72人ニテ95日間ニ成シ終ル業アリ76日間ニハソノ幾分ヲ成シ得ルカ。又ソノ殘業ヲ豫定日數ヨリ7日早ク仕上ゲルニハ職工幾人ヲ増スベキカ。
- (4) 機關車ノ車輪ノ周圍24呎客車ノ車輪ノ周圍9呎ナリ或瞬間ニ同時ニ地ニ着ケル各車輪ノ點ガソノ後再ビ同時ニ地ニ着ク迄ニ汽車ハ幾何ヲ進行スベキカ。
- (5)  $7 + \frac{11 + \frac{1}{2}}{15} = \frac{11 + \frac{1}{2}}{18}$  ナ最簡ニセヨ。(二時間)

● 跡 總 採 (11)

- (1) 成人所持金ノ $\frac{1}{4}$ ヲ費シタル後更ニ其殘ノ $\frac{3}{4}$ ヲ費シタルニ180錢殘レリト云フ費シタル金高何程ナルカ。
- (2) 水夫ガ舟ニテ或川ヲ上下シ終始同様ニ漕ギシニ上リハ毎時15町下リハ毎時50町漕ミタルト云テ流水毎時ノ速サヲ問フ
- (3) 茲ニ桃27箱<sup>4</sup>及梨1ノ割合ニ400個ヲ入レタル籠アリ各個數ヲ問フ
- (4) 次ノ二數ノ最大公約數及最小公倍數ヲ求メヨ  
60 ト 35
- (5) 次式ヲ簡單ニサヨ

$$1 + \frac{1}{64} \times \frac{1}{7} \times \left( 1 + \frac{4}{25} - \frac{7}{35} \right) + \frac{139}{67200} = \text{(二時間)}$$



●熊本縣立商業學校

(熊本市京町)

**規程摘要**  
 本校ハ文部省令商業學校規程甲種程度ノ學校ニシテ内外商業ニ必須ノ教育ヲ施シ、商務ヲ處理スヘキ者ヲ養成スルヲ目的トス。  
 修業年限 豫科二ケ年、本科三ケ年通シテ五ケ年ニシテ、卒業ノ後特ニ研究又ハ補習セントスルモノアルトキハ研習生トシテ在學セシムルコトアルヘシ。  
 入學程度及資格 豫科第一年ニ入學ヲ許スヘキモノハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業又ハ國語、算術、日本歴史、地理、理科等ノ試験ニヨリ之ト同等以上ノ學力アリト認めタルモノ。  
 豫科第二學年以上ノ入學ハ前各學年ノ學科課程ヲ試験シテ入學ヲ許ス。  
 本科入學ハ豫科修了者トス。

明治四十五年四月施行 第一學年入學試験問題

●讀書科

- 一、左ノ漢字ノ右傍ニソノ(ヨミカタカナ)ヲ書ケ
  - (イ) 雅拂ふ
  - (ロ) 仰の如く誘ひ合はせ參會致すべく候
- 二、左ノ文句ノ下ニ(ワケ)ヲ書ケ
  - (イ) 叛服常なし
  - (ロ) 會得す
  - (ハ) 他人の歡心を買はんとして、へつらひ笑ふ

- (三) のろしをめぐ (赤きこりの入らぬ林あり)
- (四) へ若年の辛苦は、いとふべからず (ト豫め事の成否を察す)
- (五) (子) 反復す
- 三、左ノ片カナノ語ヲ(漢字)ニテソノ左傍ニ書ケ
- (イ) ハカマをオンシツにてカワカス (ロ) マドガラス
- (ハ) テニモツをスツくるにアヒフダをエウせず

●書キ方

神は正直の  
頭に宿る

出身校名  
氏名

- 注意
- 一、漢字ハ行書、假名ハ平假名ニテ書クベシ
  - 一、半紙ハタテニシテヒナガタノ如ク書クベシ
  - 一、出身校名及ビ氏名ハ楷書ニテキレイニ書クベシ

●綴方

「自分の好きな運動遊戯」

注意 一、文體ハ文語體・口語體トチラデモヨロシ。

一、答案ハ鉛筆ニテ字書ヲ明瞭ニ書ケ。

●算術(第一回)

- (1)  $31416 \times 58 \div 528$
  - (2)  $\{(351-123) \div 57 \times 8 - 13\} \times 8.02 = 10.7$
  - (3) 二數アリ其和ノ3倍ハ360ニシテ其差ノ2倍ハ40ナリト云フ各數如何
  - (4) 成人若干金ヲ有シ最初ニ其 $\frac{3}{4}$ ヲ費シ次ニ残りノ $\frac{2}{3}$ ヲ費シタルニ尙10圓残りト云フ初所持金如何
  - (5) 甲ハ12日乙ハ13日丙ハ14日働キ賃金50圓受取レリ之ヲ働キタル日數ニ割合セテ分クレバ各何圓何十何錢ヲ得ヘキカ。
- 注意 (1)(2)ハ運算ト答(3)(4)(5)ハ式ト答トヲ明記スヘシ。

●算術(第二回)

- (1) 36里7町28間 $\div$ 2里28町16間
- (2)  $(2\frac{1}{4} \div 3\frac{3}{16}) + 1\frac{11}{34} - (5\frac{1}{7} \times \frac{7}{21})$
- (3) 堤防ヲ築クニ9町6間ニテ2730圓ヲ要ストセバ5300圓ニテハ何程ヲ築キ得ベキカ
- (4) 一ト一人5.5合ヲテニシテ500人90日分ノ糧米ヲラー日一人4.5合ヲテニスレバ1500人幾日ノ糧米トガシ得ベキカ

(5) 或入金280圓ヲ9箇月貸シ利息26圓25錢ヲ得タリ年利何程ニ當ルカ又月利何程ニ當ルカ

注意(1)(2)ハ運算ト答(3)(4)(5)ハ式ト答トヲ明記スベシ

### ●私立熊本獸醫學校

(熊託郡世安村)

規程 本校ハ獸醫ヲ養成スル所トス  
修業年限ニケケ年  
入學程度ハ高等小學卒業又ハ之ニ相當ノ履歷ヲ有シ体格強壯年齡滿十六  
年以上ノモノニシテ入學試験ニ合格シタルモノ  
要摘 入學試験ハ四月  
入學料壹圓

### 明治四十五年度入學試験問題

#### 一、口述筆記

化學、物理學、組織學

但野紙一枚位口述ノ文ヲ書キ取ラシメ其筆記力等ヲ調査ス

#### 二、口答試験

二三必要ナル件ニ付口答ヲナサハム

### 三、体格検査

体格ノ長大、視力ノ強弱、左右手力ノ調査等

### ●私立東亞鐵道學校

(熊託郡本莊村)

規程 本校ハ各種鐵道事業ニ従事スル者ノ爲ニ必要ナル智識技能ヲ授クルヲ以テ目的トス。  
定員五百人。  
學科ハ土木、業務ノ二科ニシテ。修業年限ニケケ年トス。  
入學程度ハ年齢十四年以上ニシテ高等小學卒業及之ト同等以上ノ學力アル者ハ第一學年前期ニ無試験入學ヲ許ス。中學二年以上修業ノ者ハ第一學年後期ニ無試験入學ヲ許ス。試験入學ハ試験ノ上相當學年ニ入學ヲ許ス。  
要摘 入學料金貳圓。

四十五年四月入學試験無シ。

### ●熊本高等工業學校附屬熊本工學校

(熊託郡黒髮村)

本校ハ工業ノ實務ニ従事スル技手ヲ養成ニルヲ目的トス。  
修業年限ニケケ年トス。



入學程度ハ中學第四年修業ノ程度ニヨリ試験ヲ行ヒ之ヲ許可ス。  
受験料金貳圓。

●熊本私立簿記學校

(熊本市妙体寺町)

本校ハ現行實踐洋式ニ因リ一般ノ普通簿記學ヲ教授ス。  
修業期間ハ各科凡ソ十ヶ月トス、但一科若クハ二科ノミヲ修メント欲スルモノハ其望ニ任ズ。  
入學料金五拾錢。

●私立鎮西高等簿記學校

(熊本市被分町)

本校モ右同様一般ノ普通簿記學ヲ教授ス。  
修業期間ハ全科十ヶ月トス、但速成教授スル設ケアリ。  
入學料金五拾錢。

●私立猶興館

(飽託郡大江村)

本館ハ男子ニ中學程度ノ普通教育ヲ施シ又各種學校ニ入學セント欲スル者ノ爲ニ豫備ノ教授ヲサス。  
入學程度及資格ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業ノ者若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者。  
入學料金壹圓。

●私立熊本數學院

(熊本市東坪井町)

本院ハ實業ニ就カントスル者又ハ高等ノ諸學校ニ入ラントスル者ノ爲ニ普通教育ヲ施ス。修業年限五ヶ年ニシテ、尋常小學卒業又ハ之ト同等ノ學力アル者ハ入學ヲ許ス。  
入學料金壹圓。

●私立錦城學館

(飽託郡黒髮村)

本館ハ男子ニ中等普通學ヲ授ク、第一部ハ普通科及各種縣立學校入學受験準備ノ爲メ之ヲ設ケ、修業年限ハ三ヶ年。第二部ハ普通夜學ニシテ、修業年限三ヶ年。第三部ハ師範學校入學受験部トス。第四部ハ熊本高等工業學校附屬工業夜學豫科ニシテ一ヶ年修了ノ上ハ同校ニ無試験入學ヲ許サル。  
入學ハ滿十二年以上ニシテ尋常小學卒業以上ノ學力アル者トス。  
入學料金壹圓。

●熊本縣女子師範學校

(熊本市内坪井)

本校ハ一部、二部ノ兩種ニテ修業年限ハ一部四年、二部二年トス。  
入學資格及程度 一部ニ入學スルコトヲ得ルモノハ十五年以上二十年未滿ノモノニシテ學力ハ修業年限三ヶ年ノ高等小學卒業シタルモノ若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノトス。入學志願者ノ學力檢定ハ豫備試験及本試験トシ豫備試験ハ本校及郡市役所ニ於テ施行シ、本試験ハ本校ニ於テ之ヲ行フ。其科目ハ豫備試験ハ國語、算術、本試験ハ國語、算術、日本歴史、地理、理科、圖書、唱歌、裁縫トス。  
二部ニ入學スルコトヲ得ヘキモノハ高等女學校ヲ卒業シタルモノ若クハ

要十六年以上ニシテ之ト同等以上ノ學力アルモノトス。而シテ入學試験ノ科目ハ學校長之ヲ定ム。

明治四十五年 本科一部入學試験問題  
年二月施行

●豫備試験問題

●國語科 (一時半)

- 一、左の和歌並に語句を解釋し圈點ある漢字には讀假名を附けよ
  - イ、人の子の親になりてぞ我が親の恩はいとぞ思ひ知らるる
  - ロ、敵國と干戈相見ゆ
  - ハ、車馬絡繹として行人絶ゆることなし
  - ニ、伎倆を試む
  - ホ、拔群の働
- 二、左の文に誤あらば正せ
  - 1、淺ひ川をはたる      2、養蠶は最も我國では大切なる業なり
  - 3、良薬口に苦しとは豈宜なり
- 三、左の語句中傍線ある部分を漢字にて書取れ
  - 1、はでなるごらくこそわながすまのにはさばしけれいせい上其他のきけんなき

は其の失をつぐないて餘りあるなし

- 2、てんせんびやうよばう。      3、さいばんしよ。
- 4、けいさつしよ。      5、くまもとけんちやう。

●作文

梅 (文語体)

●習字

女正位内

右ノ四字ヲ楷行二体ニ書スベシ

●算術 (一時半)

- (1) 成仕事ヲナスニ甲ノミニテハ12日ヲ要シ乙ノミニテハ16日ヲ要ス初メ甲乙兩人ニテコノ仕事ヲ3日間ナシ其殘ヲア乙一人ニテナスキハ幾日ヲ要スルカ
- (2) 鐵道線路ノ長サ上熊本長崎間ハ152.1哩上熊本門司間ハ120.8哩アリト云フ然レトキハ上熊本ヨリ長崎ト門司トニ至ル距離ノ差何里何町何間アルカ  
但1哩ヲ0.4098里トシテ計算セヨ
- (3) 甲乙二人東驛ヨリ西驛ニ行クニ甲ハ毎時間2里走ル人カ車ニテ行キ乙ハ甲ヨリ2

時間後レテ出發シ毎時間3里走ル乗合馬車ニテ行キタルニ甲ヨリ20分後レテ着セ  
リ東西両驛ノ距離如何

(4) 一晝夜ニ4分進ム時計アリ明日ノ正午ニ正シキ時刻ヲ示サズオシトスレバ今日午  
後六時ニ何分後ラセ置クベキカ

(注意) 四問共式及答ヲ要ス尙ホ第二問ハ運算ヲ要ス第三問ハ説明シ置クベシ  
数字ハ正確ニ書クベシ

●本試験問題

●國語科 (講讀) (一時間)

一、左の語句文章の讀方並に意義を問ふ

イ、むら雲の劔神代に出でて こそしへに長く御國を守る 長みて仰げ劔の御稜威  
いはほも碎き鐵をもたけん 鋭利なる太刀は餘處にはあらし 外つ國の人の譽  
めしもうべぞ

ロ、鳥合の衆。 嗚矢。 麥稈真田。 恬然として顧みず。

二、書取

わうじよりあんべん こくくせし人。  
海軍のばんしんぞ。 ちまたちそうしたがひにちかふくらせたるのせーんらのめく

わいせなる。  
あはれなるはあはれなるのなくのあはれなる。  
なすのあはれなる。  
なすのあはれなる。  
あはれなるはあはれなる。

●算術 (一書半)

- (1) 長さ45間アル列車が長さ240米ノ橋ヲ全ク渡リ終ルニハ何程ノ時間ヲ要スルカ  
但列車ノ速サヲ毎時12里トス
- (2) 本年父ノ年齢ハ子ノ年齢ノ5倍ナレドモ10年後ニハ3倍トナルベシト云フ父子本  
年ノ年齢ヲ求ム。
- (3) 定價ノ二割引ニ賣ルトモ一割二分ノ利益アル様ニ定價ヲ附クルトキハ原價30錢ノ  
品ノ定價如何。
- (4) 次ノ式ヲ計算セヨ。

$$\frac{287 + \sqrt{287^2 - 4 \times 10 \times 1395}}{2 \times 10}$$

●唱歌

一、左ヲ獨唱サントス。

- イ、母音發聲
- ロ、音階及三和音
- ハ、既習歌曲一ツ（自由ニ選擇セシム）
- ニ、樂典

音符、休止符、譜表、ニツキテ簡單ナル問答ヲナス

●習字

守分安命

右ノ四字ヲ楷行草三体ニ書スベシ

●圖畫

開きたる本を描け

●作文

友人の女子師範學校に合格せしを賀する文

（日用文）

●博物

- 一、蜂ノ外形ヲ書キ部分ノ名稱ヲ記入セヨ
- 二、松ノ花ニ付テ知ル所ヲ記セヨ

●物理

- 一、アルカリトハ如何ソノ種類ヲ擧ゲヨ
- 二、物体ノ慣性トハ如何ナルコトナルカ

●地理

- 一、近畿地方ノ地勢ヲ述ベヨ
  - 二、濠太刺利ノ主要産物ヲ列記セヨ
  - 三、左記ノ名稱ニツキ簡單ニ説明スベシ
- 大陸性氣候。海洋性氣候。領事。總領事。關東洲。

●歴史

- 一、大化ノ改新ヲ説明スベシ
- 二、左ニ記ス所ニツキ簡單ニ説明セヨ
- イ、古河公方
- ロ、マルコ、ポーロ
- ハ、大日本地名アトイヤ
- ニ、安政ノ大獄
- ホ、東洋黨

# ●熊本縣立高等女學校

(熊本市新町電信丁)

共六頁

規程 修業年限 四年  
入學程度及資格 年齢十二年以上ニシテ尋常小學校卒業者又ハ之ト同等  
以上ノ學力ヲ有スル者  
要 入學手数料 金貳圓

明治四十五年 第一學年入學試験問題  
年四月施行

## ●國語科

▲講 讀 (時間一時三十分)

一、左の文中、線をつけたる文句の漢字に讀方のかなをつけ、餘白に全體の意義をのべよ。  
春の日は霞たなびきて曇りがちなるが、かゝる空合に山櫻の咲き亂れたるはまことに趣味深くして、その調和いふべからず。今假りにこの花をして澄み渡れる秋の空に開かしめばいかなるべき、恐らくはその優美艶麗なる特性も十が一を現すること能はざるべし。

▲講 讀 (時間一時三十分)

一、左の文句に讀方のかなをつけその意味をかくべし

- 一、少壯有爲の間を徒に遊び暮さば老いて後悔ゆともかひなかるべし。
- 二、世に何事か成らざるを憂へん。
- 三、返す返すも服膺すべき大御言ならずや。
- 四、其の作業を速にして整然たるには何人も驚くなるべし。
- 五、人民に自治の精神乏しき時はいづくんぞ其の美果を收むるを得んや。

▲摘 書 (時間三十分)

- 一、左記の漢字の右傍に讀方のかなをつけ、且、下に解釋を記せ。
 

人面獸心	確固たる志操	注意の周到
輕浮の風	良友の感化	優柔不斷
落成式	勸誘	喜捨
		貯藏

▲書 取 (時間三十分)

一、左の假名を漢字に改めよ

メンミツ	イロのハイガウ	オンジユン
イフクのモヤウ	ケイザイ	ラウドウ
ケイベンテツドウ	ザシキ	キ子ンヒ
オウセツ		

●作文科 (一時間)

氏神祭の記

注意

- 一、氏神祭にて見たる事聞きたる事感したる事及び其他の事につきて記述すべし
- 一、誕生地の氏神祭に経験なき者は何れの神社の祭にてもよし
- 一、文体は文語体とす
- 一、假名は平假名を用ひて毛筆にて記すべし

●算術科 (一) (二時三十分間) (四月四日)

注意 (1)(2)は運算.答(3)(4)(5)は式.運算.答を示せ

- (1)  $247.91 \div 1.3$
- (2)  $(5\frac{4}{15} - 3\frac{7}{20}) \times 1\frac{1}{5}$
- (3) 畳の表替へをなすに一疊につき六十錢を要すとすれば縦三間横二間の部屋には金幾何を要するか
- (4) 成人定價三圓三十五錢の書籍を買い五圓札を渡したりに釣錢二圓三十二錢を得たりしからば定價より何割引きたるものなるか

- (5) 成業を甲乙二人にてなせば六日間にて成就し乙一人にてなせば十五日間に成就すと云ふ之を甲一人にてなせば幾日にて成就すべきか

●算術 (二) (一書三十銭) (四月五日)

注意 (1)(2)(3)は運算.答(4)(5)は式.運算.答を示せ

- (1)  $(90 \cdot 1 - 58.5) \times 25 + (215 + 45) \div 1.3$
- (2)  $(3\frac{1}{9} + 1\frac{1}{3}) \times \frac{3}{5} \div (5 - 3\frac{2}{3})$
- (3) 甲地と乙地との距離三里七町あり今甲地より乙地に赴かんとし既に五「キロメートル」進みたりと云ふ残り何里何町何間あるか
- (4) 成小學校にて八十名の卒業生ありしに其四分の一女學校の入學試験を受け五名合格せり入學生は受験生の何割何分にあたるか
- (5) 蜜柑と林檎とを合せて四十五個買入れしに蜜柑三個と林檎二個とくさうしゆる蜜柑は林檎の三倍になりしと云ふ買入れし數各如何

●八代郡立高等女學校 (八代郡八代町)

本校ハ縣立女學校ト同様ニシテ高等女學校令ニ依リ設立シタル者トス。規  
科目及修業年限 科目ハ本科、補習科ニシテ、修業年限ハ本科四年、補

程 習科一年トス。本科第一學年ニ入學シ得ル者ハ年齡十二年以上ニシテ  
要 摘 入學程度及資格 尋常小學卒業者又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノタルヘシ、補習科  
入學ハ本科修了ノ者トス。

明治四十五年 第一學年入學試驗問題  
年四月施行

● 國 語 科

一、次ノ文章ヲ解釋セヨ

イ、外温順愛敬の徳を守りて内確固たる志操を持し如何なる事變に際しても自若せしめて其の常を失はざるは日本女子の美德なり

ロ、山脈の兩側には石灰層各所にあり殆ど無盡藏に候へども未だ盛に採掘に着手せらるゝには至らず候

二、次ノ語句ノ右ワキニ讀方ヲ書キ下ニ意義ヲ書クベシ  
國運發展 沈著 烏合の衆 勸誘  
淚せきあへず 會得 容儀 鹽梅

新版圖 誤解

三、次ノ假名ノ左ワキニ相當セル漢字ヲ書クベシ  
（ホーセキ コンザツ トシマリ フクヨー（ヨクマモル）

ケイサツ シヤシン  
インシヨク ヤサイ

● 作 文

我が家  
花見に友を誘ふ

● 習 字

極めて親切公平なる人なり

● 算 術 (第一回)

(1)  $(88.025 + 1.79) + 23$

(2)  $(\frac{2}{3} + 3\frac{1}{2} - \frac{1}{4}) \div (\frac{1}{2} \times \frac{1}{3})$

(3) 一ツノ仕事ヲ甲乙二人ニラナスニ甲ハ九日間乙ハ十六日間働キ十一圓二十五錢ノ賃錢ヲ得タリ之ヲ働キタル日數ニ割リ合セテ分クレバ各何程ヅツ得ルカ

(4) 二十一町七反四畝六歩ノ田地ヲ小作人二十三人ニ平等ニ割リ當ツレバ一人幾反ヅツ得ルカ (但一步未滿切捨テ)

(5) 姉ハ四十圓妹ハ二十四圓ヲ有セシガ妹ヨリ若干圓ヲ姉ニ贈リタル爲メ姉ハ妹ノ四倍ニナリシト云フ贈リシ金高幾何ナルキ

算術 (第二回)

- (1)  $39.5 \times 2.7 + 5.4$
- (2)  $(\frac{2}{3} \times \frac{1}{4}) + (\frac{3}{6} - \frac{3}{8})$
- (3) 鉛筆二十九ダースヲ百十五名ノ生徒ニ各若干本ヅ、與ヘタルニ三本残レリト云フ然ラバ一人ニ幾本ヅ、與ヘタルカ (但一ダースハ十二本)
- (4) 布蒲團ヲ仕立スルニ表地ヲ一圓八十錢裏地ヲ一圓五錢ノモノトシ一貫目ニ圓四十錢ノ中綿ヲ一貫八百目入ル、トキハ此代金合計幾何ナルカ
- (5) 姉ハ一圓妹ハ八十四錢ノ貯金ヲ有セリ其内姉ハ六十錢妹ハ二十錢ヲ費シ其後姉ハ毎日一錢五厘ヅ、妹ハ毎日一錢ヅ、貯金をハ幾日ノ後同人ノ貯金高ガ等シクナルカ

私立尚絅高等女學校

(熊本市昇町)

本校ハ高等女學校令ニ依リ設立シタル者ニシテ兼テ又技藝專修科ヲ置ク。

規程	摘要
科目及修業年限 年限ハ本科四年、補習科二年、技藝專修科二年。 入學程度及資格 入學第一學年入學資格ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小 學卒業ノ者トス、但入學志願者數募集人員ニ超過スルトキハ選抜試験ヲ 行フ。	右以外ノモノニ對シテハ左ノ學科試験ヲ施シテ入學ヲ許ス。 國語(讀方、作文、算術(四則、分數))、歴史(日本)、地理(日本)、理科(動 植物、生理)。 第二學年以上ノ入學ハ前學年ノ程度ニヨリ試験ス。
補習科 補習科入學ハ本科修了ノモノトス。	技藝專修科 技藝專修科第一學年入學ハ年齢十四年以上尋常小學卒業又ハ之ト同等以 上ノ學力アルモノニシテ、其入學試験程度ハ國語(讀方、作文)、算術(四 則、分數)、裁縫トス。入學料金壹圓。

明治四十五年 第一學年入學試験問題

國語科

講讀

一、進取の氣象に富む人は、必ず成就すべしと覺悟して熱心に奮勵するを以て成功は期せずして到る。

引込思案の人は徒に其の結果を思ひわづらひて優柔不斷なるが故に良好なる時機を失するなり。



二、温順愛敬の徳を守り確固たる志操を持し如何なる事變に際しても自若として其の常を失はざるは日本女子の特長なり。

三、従容、 舉止動作、 股肱の臣、 公平無私、 普及發達、

右漢字ニ讀假名ヲツケ全文ノ解釋ヲナスベシ

▲書 取

カハセ、 ケンソン、 チヨキン、 セイケツ、 キナカ、  
ユウビンハイダツ、 コンザツ、 ガシキ、  
コウエンハシヨニンノアソビバナレバタイセツニセヨ、  
キゲンセツハジシムランノウノゴツクキアリシヒナリ、

●作 文

入學をすゝむる文

●數 學 科

(1)(2)は運算と答を(3)(4)(5)は式と答を記すべし

- (1)  $(962.4 + 4.8 - 12.5) \times 4.5$
- (2)  $1\frac{1}{4} \div 2\frac{7}{24} + \frac{4}{33} + 3 - 22 \times \frac{2}{3}$

(3) 午前六時より午後までに五里半行く割にて午後一時より同五時二十分までに幾里行かるとか

(4) 金八百六十五圓を三人に分配せるに其分け前甲は乙より四十五圓多く乙は丙より三十五圓多しと云ふ三人の分け前各幾許なるか

(5) 二人の女學生に其身長を尋ねたるに甲は147センチメートルありと答へ乙は4尺7寸ありと答へたり何れが何程丈高きか

●熊本市立實科高等女學校 (熊本市手取本町)

規程 本校ハ修業年限ニケ年。定員百六十人。  
入學資格ハニケ年ノ高等小學卒業シタル者若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者トス。  
要 授業料金壹圓。

明治四十五年四月入學試験無シ

●私立淑徳實科女學校 (熊本市内坪井町)

規程 本校ハ家庭ノ婦人タルニ必要ナル修養ヲ與フルヲ以テ目的トス。  
本科ハ本科並ニ選科及高等選科ニシテ修業年限ハ本科三年、選科二年、  
高等選科一年トス。

摘要 入學資格ハ尋常小學卒業又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノトス。  
入學料金壹圓五拾錢。授料金壹圓參拾錢。

明治四十五年四月入學試驗無シ

### ●私立玫瑰女學校

(熊本南新井町)

規程 本校ハ女子ニ須要ナル智識技藝ヲ修得セシム。學科ヲ本科及專科トシ。  
修業年限ハ本科三年、專科一年。定員本科百五十人專科五十人。  
摘要 第一學年入學ハ尋常小學卒業者又ハ十四年以上ニシテ之ト同等ノ學力アル者。  
入學料金壹圓。

明治四十五年四月本科第一年入學試驗施行セズ、試驗施行シタルモノハ本科二年三年ニシテ其問題左ノ如シ

### ●本科二年入學試驗問題(明治四十五年四月十五日)

#### ●國語

- (1) 衣食住 色澤 新調
- (2) 不快の感 身體健康
- (3) さし支なくとりまはし居り候へば御心配なきやう願ひあげ候

- (4) 盛年は重ねて來らず一日は再び晨なり難し
- (5) 昔より女紅第一の課業にはまづ裁縫に指を屈せり故に女子にしてこの術を知らざる者は男子の學問なきと同じ卑むべく又憫むべきなり  
右音訓を施し意義を解釋せよ

#### ●算術

- 一、縦二十三間横十九間ナル地ノ坪數如何
- 二、今時計ヲ見ルニ午後三時二十五分ナリ今日殘ル所ノ時間幾何
- 三、米十石五斗アリ之ヲ四斗二升入ノ俵ニ造ルルハ幾俵トナルヤ

### ●本科三年入學試驗問題(明治四十五年四月十四日)

#### ●國語

- (1) 雌雄 寒暖計 貯藏
- (2) 輸入輸出 廢物利用
- (3) 近頃ニ覺るぬ大おれに候ひしかな
- (4) 僅に作り出したる一苞の米より刻苦して廢れし家を興せり
- (5) 水すき徹りて底のさいね儲ふる魚の數もよむべし

右音訓を施し意義を解釋せよ

(6) 運、勉

右の文字を用ひたる熟語を擧げ

●算術

- 一、長三十間ノ汽車ハ長九十間ノ鐵橋ヲ幾秒ニシク全ク通過シ終カル、但シ汽車ハ每秒ニ八間ツ、進行スルモノトス。
- 二、味噌二十八貫目ノ價ハ鹽五俵ノ價ニ等シク味噌二十五貫ト醬油二樽ト同價ナリ醬油八樽ノ價十五圓ナルトキハ鹽一俵ノ價如何。
- 三、毎日十時間半宛働キ二十四日ニシテ或ル業ノ三分ノ一ヲ成セリ然ル時ハ其後毎日十四時間宛働クトキハ殘業ヲ幾日ニテ卒フベキカ。

●私立坪井女子工藝學校

(熊本市内坪井町)

本校ハ女子工藝及日常必須ノ學科ヲ授ク。  
 修業年限ハ二ケ年ニシテ、入學程度ハ高等小學第二年卒業若クハ同等ノ學力アル者。  
 要摘程規  
 受験料金壹圓。  
 入學試験ヲ施行セス。

●私立壺東女學校

(熊本市東坪井町)

本校ハ女子ニ必須ナル普通教育ヲ施ス所ニシテ。本科(高等女學校程度)、師範受験科、補習科ノ三科ニシテ、修業年限ハ本科、師範受験科二年、補習科一年トス、而シテ、本科、師範受験科第一年ニ入學ハ高等小學第二學年卒業又ハ之ト同等ノ學力アルモノ。補習科入學ハ本科課程卒業ノ者、若クハ之ト同等ノ學力アルモノ。  
 要摘程規  
 入學料金壹圓。

明治四十五年四月本科第一學年入學ハ試験施行セス。

●私立有働裁縫學校

(熊本市魚屋町)

本校ハ和洋裁縫ヲ教授シ傍ラ女子ニ須要ナル學科ヲ授ク。  
 科目ハ本科、別科ニシテ各二ケ年。而シテ本科第一年入學ハ年齢十四年以上、尋常小學修業又ハ之ト同等ノ學力アル者、別科第一年入學ハ十六年以上ノ者ニ限ル。  
 要摘程規  
 入學料金五拾錢。

明治四十五年四月入學試験施行セス。

●私立新町女子技藝學校

(熊本市新町)

本校ハ和洋裁縫並ニ其他女子ニ須要ナル技藝ト學術ヲ教授ス。希望ニ依リ茶、生花、造花、洋服、刺繡ヲ教授ス。  
 規

程 學科ハ本科、專修科ニシテ、卒業年限ハ本科二年、專修科一年トス。定員百六十人。  
 要 入學程度ハ十四年以上ニシテ尋常小學卒業又ハ之ト同等ノ學力アルモノ  
 入學料金參拾錢。

明治四十五年四月入學試驗施行セズ。

●（隴府町外十一ヶ村組合立）菊池實科高等女學校

規程 學科ハ實科、選科ニシテ。實科ハ三ヶ年、選科ハ二ヶ年。定員實科二百人、選科八十人トス。  
 要 入學資格ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業シタルモノ又ハ之ト同等以上ノ學力アルモノトス。  
 授業料實科七拾錢、選科參拾錢。

明治四十五年四月入學試驗施行セズ。

●玉名郡立實科高等女學校

規程 本校ノ修業年限三ヶ年。  
 要 入學資格ハ高等小學第一年修了シタルモノ又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者トス。  
 授業料一ヶ月壹圓。

明治四十五年第一學年入學ハ体格検査ノミニテ學科試驗施行セズ。第二學年入學試驗ハ左ノ如シ

●第二學年入學試驗問題

●修身科 (四十分)

一、信義ノ重ンズベキコトヲ實例ヲ舉ゲテ説明セヨ。

●國語科 (一時三十分)

▲講 讀

- 一、書取(意義ノ大要ヲ知ラシメテ後書カシム)  
 キセン(汽船)      キコウ(氣候)      ヤサイ(野菜)      サイシキ(彩色)  
 サイヨウ(採用)
- 二、讀方、解釋  
 故障、      萬端、      無慮、      意匠、      記念。
- 三、解釋  
 文字は思想を書きしるす符牒なれば、學び易く、書きしるし易く、應用の自在なるをよしとす。

四、全

此の運河一度掘削られて、紅海と地中海との水相通せしより印度、大西兩洋間の

捷路開け、四海比隣の如くなるに至れり。

● 作文

吾が郷里 (文語体)

● 算術科 (一時三十分)

- (1) 16里26町11間4尺÷5
- (2)  $(1\frac{1}{2} + 1\frac{1}{4} - 1\frac{1}{3}) \times 4\frac{1}{2} \times (\frac{3}{10} + \frac{4}{5})$
- (3) 甲乙兩人等額に出金して土地を買ひ之を分くるに甲は乙より百五十年だけ多く取たる故甲より乙に四百五十圓を拂ひたりとこの土地一坪の値段は何程か
- (4) 年八先にて元金五十圓の利息が五圓となるは幾年後か

● 裁縫科 (一時三十分)

- 一、筆答 裁方 (三十分間)  
二丈八尺四寸ノ反物ヲ以テ袖長一尺六寸五分肩下リ五寸ノ棒衽裁女單衣ヲ裁ントセバ身長何程ニナルカ。  
但裁方圖ヲモ明記セヨ

二、實地 縫方 (一時間)

男物袷丸袖實地縫方 左袖  
要領、袖長七寸袖口三寸五分 袖ノ丸ミ四分。

● 山鹿實科高等女學校

山鹿町外十七ヶ村學校組合立  
 規程 修業年限ハ四年トス。  
 第一學年入學ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學ヲ卒業シ又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者、第二年以上ニ入學ハ相當年齢ニ達シ相當ノ學力アル者。  
 本科ノ外ニ選科ヲ置ク。

明治四十五年四月施行 本科第一學年入學試験問題

● 國語科 (一時三十分)

- 一、左記ノ全文ヲ解釋シテ○點ヲ附セル文字ニ讀假名ヲツケヨ。  
日○々○の○暮○し○は○「○入○る○を○計○つ○て○出○づ○る○を○制○す○」を○第○一○義○と○す○。家○の○收○入○を○基○と○し○て○豫○め○其○の○支○出○を○定○め○衣○服○飲○食○の○費○皆○其○の○範○圍○を○越○ゆ○る○こ○と○な○か○る○べ○し○。
- 二、左ノ漢字ノ右傍ニ假名ヲツケテ且下ニ解釋ヲ記セ。

優柔不斷。

協同。

整頓。

順逆理非。

裝飾。

爪彈。

三、左ノ漢字ヲ用井テニツヅ、ノ熟語ヲ作レ。

便 誠 和 禮 進 信 美

四、左ノ片假名ヲ漢字ヲ改メヨ。

シツンケンヤク。 コクミンのヒンカク。

ヲンリヤウチイセツ。

レウリのアンバイ。 キヤウギサハフ。

### ●算術科

(1) 409・76÷20・8

(2)  $(2\frac{5}{6} + 1\frac{2}{3}) \div \frac{1}{12}$

(3) 2丈8尺5寸の反物にて兄弟二人の着物を仕立つるに兄の分は弟の分より4尺5寸多くいざといふ各幾尺いるか。

(4) 成學校の男生徒の數は全生徒數の丁度 $\frac{3}{5}$ にて195人なりといふ女生徒の數何程なるか。

(5) 成人呉服店に至り 8圓36錢の買物をなし10圓札を拂ひしに5歩引にて釣錢を渡せしり。釣錢何程なるか。

## ●陸軍中央幼年學校豫科 地方幼年學校

(熊本陸軍地方幼年學校  
校ハ熊本市舊城内)

規程摘要  
陸軍中央幼年學校豫科及地方幼年學校ノ修業年限ハ三ケ年。  
願書差出期日ハ毎年一月十日迄ニシテ。入學試験ハ四月十六日ヨリ施行  
入學期ハ九月一日トス。  
入學年齡及身長ハ其年ノ九月一日ニテ滿十三年以上十五年以下  
者。身長ハ十四年未滿ハ四尺五寸以上。十四年以上ハ四尺五寸五分以上  
但シ戰死者及戰傷ニ依リ死歿シ又ハ戰役中危險ヲ冒シテ死歿シタル陸海  
軍將校及同相當官並ニ高等文官ノ孤兒ハ身長本文ノ定限ニ達セザルモ士  
官候補生トナル迄ニ該定限ニ達スル込アル者ハ差許サル。

明治四十五年 第一學年入學試験問題

### ●讀書

(第一題)

左ノ文ニ讀ム通リノ假名ヲ附ケヨ例ヘバ「清流雪ト散リ玉ト飛ブレ」ノ如シ

一、紫ニ紅ニ藍ニ墨ニ、見ル見ル色ドラレユク山影、淡ク濃ク青ク黒ク、消エ行く人影、イヅレモ詩中ノモノナラヌハナシ。

二、現在ノ職務ニ忠實ナレバ、上下ノ愛敬信用、其ノ身ニ集マリ、心廣ク體ユタカナリ。是レ即チ遠キヲ慮ル所以ナリ。

三、坂上田村麻呂ハ、怒ル時ハ、猛キ獸モ懼テ恐レ、笑フ折ハ、幼キ兒モ馴レ親シミ  
タリト云フ。

(第二題)

一、左ノ片假名ニ同シキ平假名ヲ左傍ニ記セ例ヘバ「カキクケコ」ノ如シ  
ワキウエラン

二、左ノ語ノ右傍ニ讀方(振假名)ヲ記セ例ヘバ「書翰文」ノ如シ  
吹聽 披露 同化作用

埃糝 瓦斯分析 英國倫敦 醫術 珈琲

三、左ノ語ノ左傍ニ漢字ヲ記セ例ヘバ「こせんじやう」ノ如シ  
古戦場

ねほいくさ てきみかた ゆみやがみ

かちまけ うちじに がいせんしき

(第三題)

一、左ノ語ノ右傍ニ字音ノ假名ヲ附ケ下段ニ分リ易キヤウニ解釋セヨ  
斑點 櫛風沐雨 甲冑 輔弼の臣 弔祭

二、左ノ文ヲ下段ニ口語ヲ用ヒテ分リ易キヤウニ解釋シ且ツ施線ノ語ニ讀ム通リノ假  
名ヲ附ケヨ例ヘバ「猛烈」ノ如シ

經少佐殿は、銃丸五つを受け、殊に一弾は軍刀の鑿を貫き、腕を貫通致し候。然

れども少佐殿は、儼然として部下を激勵し此の地決して敵手に委すべからずとて、  
數回敵の逆襲を撃退致され候。

(第四題)

一、左ノ御製ヲ謹ンデ解釋セヨ

鍛ひたる劔の光いちじるく

よにかがやかかせ我が軍人

二、左ノ詩句ヲ解釋セヨ

恩賜の御衣なほこゝにあり

さゝげもちて毎日餘香を拜す

三、左ノ文ヲ解釋セヨ

學問ノ道ハ、極メテ廣大高妙ニシテ、且ツ深奥ナリ

● 作文

(第一題)

久しくあはざる先生の起居を問ふ文

注意 文體は普通の平假名交り書翰文とす口語若くは文語體なるべからず又文  
中及び文末に自己の氏名を記入すべからず

(第二題)

同窓會ノ記

注意 文體ハ普通ノ漢字交リ文トス口語若クハ書翰文ナルベカラズ

(第三題)

一、上段ノ書翰文ヲ普通ノ文語(漢字交リ文)ニ改作シ下段ニ記セ但シ片假名ヲ用ヒ且ツ成ルベク多ク漢字ヲ使用スベシ

一家のうちに、病人なきほど、しあはせなることはこれなく候。ゆるにゑいせい  
のちういは、かんほうにござ候。四季かんしよのかはりめには、とりわけて、い  
ふく、いんしよくにきをつけ申度候。すこしのたこたりより、はからざるわざは  
ひをたこしては、相成り申すまじく候。

二、上段の普通の文語を書翰文に改作し下段に記せ但し平假名を用ひ且つ成るべく多  
く漢字を使用すべし

カラフトハ、ホソナガキシマニシテサンミヤクタテニ通り居レバ、平野スクナケ  
レドモ、南部諸川ノリウキキノゴトキハ、チミコエ、ノゾミアル、ノウゲフチタ  
リ。

(第四題)

一、左ノ口語ノ語句ヲ文章語ニ改メテ下段ニ書ケ

こんなことだと知つたならばどうしてまけるものですか

古でも今でも勇士の意氣はたいそう似て居るではありませんか

多数の人の満足するようなものを選ばなければならぬ

病は口からはひりわざはひは口から出ます

御袖に降りかゝる露を御拂になつて御歌をたよみなされました

二、左ノ上下ノ二語ノ間ニコトバヲ加ヘテ各々意味ノワカルヤウニシ之レヲ下段ニ書ケ

勉強……………上達す

勉強……………上達せず

勉強……………上達せん

見……………面白からん

見……………面白かりき

●算術

(第一題)

次ノ各式ヲ計算セヨ

(6.43+0.172-65904+18)×625÷42.6

39182×4675-999141÷429+78649×171



注意 答解ハ左方へ横書シ簡單ニ運算ヲ記スベシ

(第二題)

次ノ各式ヲ計算セヨ

$$\left(\frac{7}{12} + .3825 - \frac{4}{11} - .0075\right) \div \frac{1}{3}$$

但シ分數ニテ答ヘヨ

$$\left(5\frac{1}{12} - 3\frac{5}{18}\right) \div \left(2\frac{3}{4} + 1\frac{5}{6}\right) \times \left(4 - 2\frac{2}{13}\right)$$

注意 答解ハ左方ヨリ右方へ横書シ簡單ニ運算ヲ記スベシ

(第三題)

或ル數ノ四倍ニ十三個ヲ加ヘタルモノハ元ノ數ノ七倍ヨリ五十六個ヲ引キタルモノニ等シト云フ元ノ數ハ幾何ナルカ

注意 答解ハ左方ヨリ右方へ横書シ簡單ニ説明ヲ記スベシ

(第四題)

或ル人所有金ヲ三子ニ分與セシニ長子ノ所得ハ全額ノ八分ノ三ヨリモ二十五圓多ク次子ノ分ハ其殘リノ五分ノ三ヨリモ百六十圓少ク末子ノ分ハ又其ノ殘額ニシテ千四百圓ナリシト云フ此ノ人ノ最初ノ所有金ハ幾何ナリシカ

注意 答解ハ左方ヨリ右方へ横書シ簡單ニ説明ヲ記スベシ

(第五題)

一里二十五町三十八間二尺. 二里三十五町四十九間五尺. 三里十九町五十六間四尺. 四里二十六町三十五間一尺ノ和ト十一里二十九町八間二尺トハ孰レガ何程大ナルカ

注意 答解ハ左方ヨリ右方へ横書シ運算ヲモ記スベシ

(第六題)

次ノ各問題ニ答ヘヨ

駆足ヲナス人アリ一歩ノ長サハ二尺八寸ニシテ一分間ノ步數ハ百七十步ナリト云フ然ラバ一里ノ路ヲ行クニ幾時ヲ要スルカ

但シ秒ノ小數ハ四捨五入セヨ

或ル人宅地畑地合セラ一萬坪ノ地所ヲ有ス而シテ畑地ノ面積ハ一町二畝五步ナリト云フ然ラバ宅地ノ坪數ハ幾何ナルカ

注意 答ハ左方ヨリ右方へ横書シ解式及ビ運算ヲモ記スベシ

(第七題)

二ツ宛列記セル次ノ各組ノ比ニ就キ其ノ大小ヲ比較セヨ

$$\frac{11}{12}, \frac{17}{18}, \frac{396\text{坪}}{2\text{畝}6\text{步}}, \frac{8\text{畝}5\text{步}}{49\text{坪}}, \frac{5\text{圓}}{60\text{錢}}, \frac{2\text{町}}{5\text{間}}, \frac{110\text{日}}{1\text{年}}, \frac{7\text{時}56\text{分}10\text{秒}}{1\text{日}}$$

注意 答解ハ左方ヨリ右方へ横書シ解式及ビ運算ヲモ記スベシ

(第八題)

毎夜六時間洋燈四個ヲ使用シ十四日ニテ一罐ノ石油ヲ消費シタラ然ラバ毎夜八時間前  
 同様ノ洋燈七個ヲ使用スルハ幾日ニテ一罐ノ石油ヲ消費スルカ  
 注意 答ハ左方ヨリ右方ヘ横書シ解式及ビ運算ヲモ記スベシ

●地理、歴史

(第一題)

左ノ各項ニ就キテ説明セヨ

- 一、聖徳太子ノ御事蹟
- 二、日清戦役

(第二題)

左ノ各項ニ就キテ説明セヨ

- 一、左ノ表ニ所要ノ記入ヲナセ

	時 代	例ハ徳川時代、足 利時代等ト配スベシ	主ナル戦ノ行 ハレタル國	勝チタル方ノ 首將	敗ケタル方ノ 首將
前九年ノ役					
平治ノ亂					

弘安ノ役					
四條畷ノ戦					
三方ヶ原ノ 戦					
山崎ノ戦					
小田原征伐					
碧蹄館ノ戦					

二、頼山陽

(第三題)

明治初年以來我ガ帝國ノ領土トナリシ地名ヲ掲ゲ各々其ノ下欄ニ左ノ答解ヲ記入セヨ  
 領土トナリシ地名  
 領地トナリシ次第ノ大要  
 管轄廳ノ所在地  
 主要ナル物産

(第四題)

本州中左ノ水系ニ屬スル主ナル河流、湖沼ヲ各欄ニ記入スベシ

水系	河流	湖沼
太平洋ノ水系		
日本海ノ水系		
内海ノ水系		

明治四十五年七月十五日印刷  
 明治四十五年七月廿五日發行

定價拾五錢

編纂兼 發行人 熊本市東寺原町四十三番地 山下 岩之助

印刷人 鮑託那大江村字九品寺 塘林 虎五郎

印刷所 右同所 自活團印刷部

熊本市新町

書肆 長崎次郎本店

大販賣所

同 長崎次郎支店

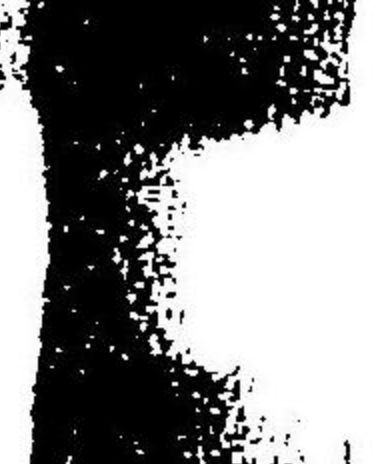
熊本市上通町

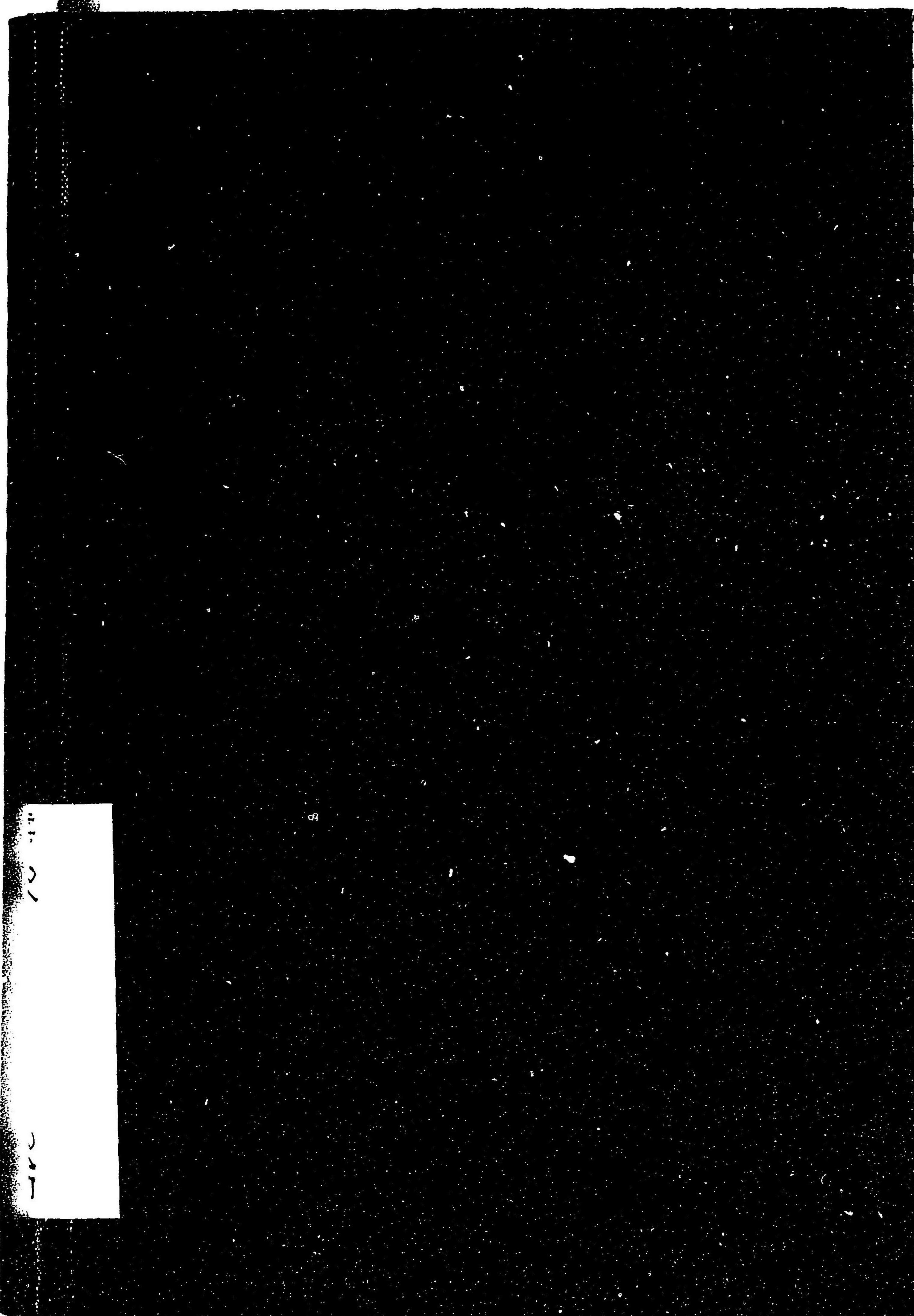
269  
537

Vertical line on the left side of the page.

Vertical line in the center of the page.

Vertical line on the right side of the page.





241  
241

特26

345

熊本県中等諸学校入学

問題集

明治45年度施行

国立国会図書館